

手順編

0. 施工前の準備	▶34
1. 排水ソケット・給水管・止水栓(床給水床排水)	▶36
2. ブラケット	▶37
3. 間口調整フィラー・サイドキャビネット・手洗器キャビネット	▶38
4. 給水管・止水栓	▶51
5. 紙巻器キャビネット	▶52
6. サイドキャビネット・間口調整フィラー	▶53
7. カウンター	▶57
8. ビルトインリモコン	▶67
9. アクセントパネル	▶68
10. 手洗器・水栓金具	▶75
11. フレキホース・コントローラー・電気温水器	▶80
12. 排水トラップ	▶86
13. 紙巻器	▶88
14. 試運転・確認	▶91
15. カバー(配管)	▶100
16. ラベル	▶101
17. シリコン系 シール材	▶102
18. ビルトインリモコンの 設定	▶103
19. 照明付化粧鏡	▶106

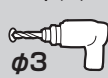
マーク表示について

手締めで



電動ドライバー
使用禁止です。
手締めしてください。

下穴



下穴をあけてください。
(例: $\phi 3$ の場合)

けがき



けがき



けがきを
してください。

カット



カットしてください。

シール



シールテープを
巻いてください。

水平確認



垂直確認



水平器で水平・垂直
確認してください。

カット



カット



測定



測定してください。

塗布



塩ビ用接着剤を
塗ってください。

ホルソー



穴をあけてください。
(例: $\phi 35 \sim 40$ の場合)

$\phi 35 \sim 40$

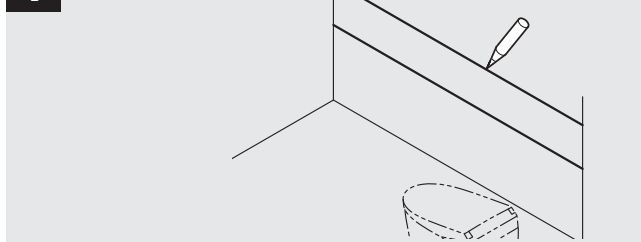
0. 施工前の準備

レイアウト図または以下の情報をもとに、設置位置の基準をご確認のうえ、けがいてください。

けがく際のご注意

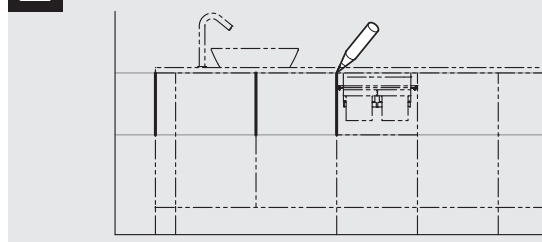
商品取付後に、けがき線が露出しないよう、ご注意ください。
また、鉛筆などあとで消せるものでけがいてください。

1 高さ基準線のけがき



▶ P.34

2 キャビネット基準線のけがき

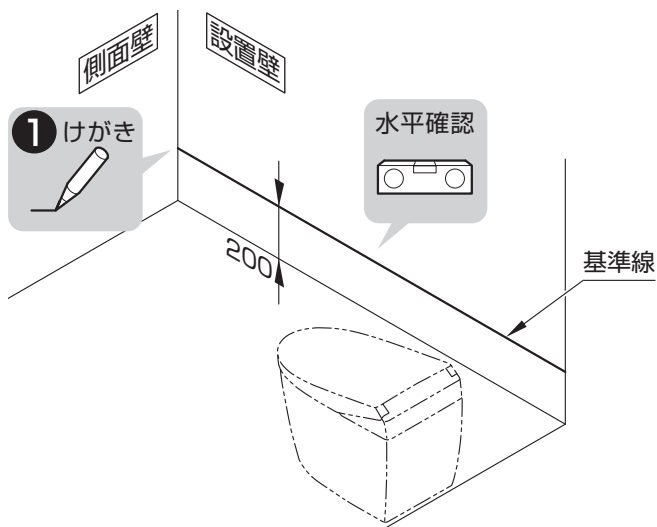


▶ P.35

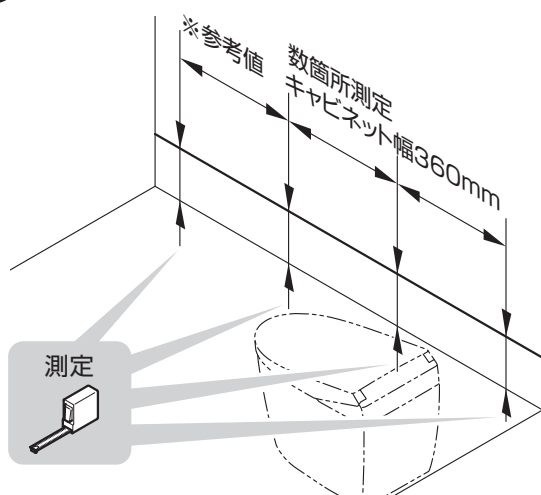
1 高さ基準線のけがき

必ず①②③を行うこと

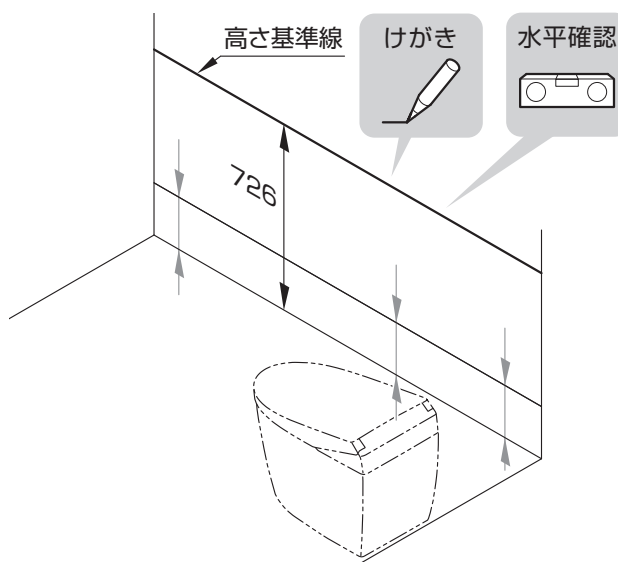
隣り合うキャビネットの扉に段差が発生するおそれがあります。



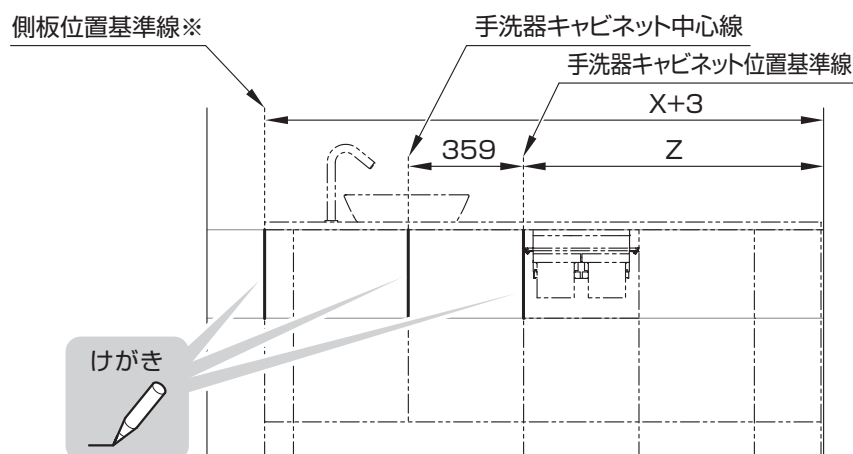
② 最も床が高い地点を探す



③ ②で探した最も床が高い地点で、床から726mmの位置で水平線をけがく



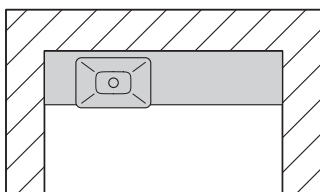
2 キャビネット基準線のけがき



※2方エプロンで間口調整フィラー(固定)がエプロン側に付く場合のみ

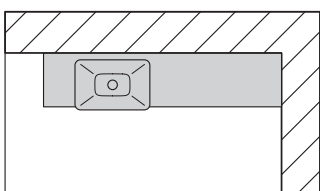
側面設置の場合

【1方エプロン】



カウンター長さX ※1	Z寸法
1585～1699	X-708
1700～1789	X-798
1790～1879	X-888
1880～1940	X-978

【2方エプロン】



カウンター長さX ※1	Z寸法
1560～1699	X-715
1700～1789	X-805
1790～1879	X-895
1880～1915	X-985

※1 立管対応タイプの場合はカウンター長さ+立管幅

単体タイプの場合

※レイアウト図より手洗器キャビネット中心線をけがいてください。
その線の両方向に359mmの位置に手洗器キャビネット位置基準線をけがいてください。

対面設置の場合

※レイアウト図より手洗器キャビネット中心線をけがいてください。
その線の両方向に359mmの位置に手洗器キャビネット位置基準線をけがいてください。
※2方エプロン、3方エプロンの場合で、間口調整フィラー(固定)がエプロン側に付く場合、側板位置基準線をけがいてください。
側板位置基準線は、レイアウト図より間口調整フィラー(固定)の側面を示します。

1

1.排水ソケット・給水管・止水栓(床給水床排水)

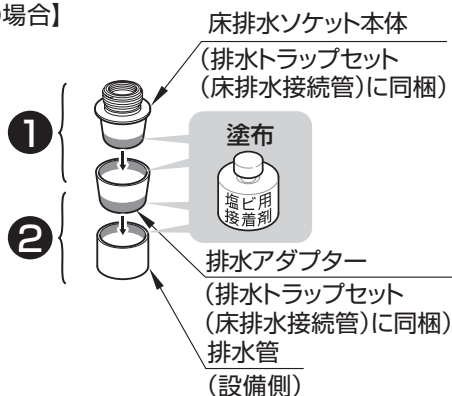
手洗器なしの場合は
P.37へ

1 床排水ソケット本体の取り付け

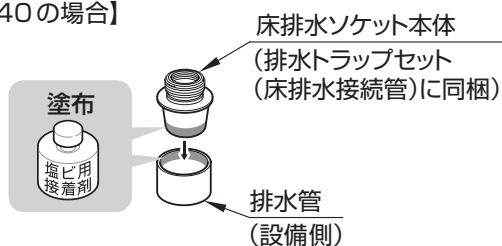
※壁排水の場合は1 2. 排水トラップ(P.86)で取り付けます。

ベッセルタイプ(角形)、ポウルー体タイプの場合

【VU40の場合】



【VP40の場合】



2 給水管・止水栓の取り付け

ハンドル式水栓の場合

※その他タイプの場合は4. 給水管・止水栓(P.51)で取り付けます。

床給水の場合

1 給水管内を清掃する

取り付ける前に必ず給水管内のゴミ、砂などを完全に洗い流す。

※止水栓は必ず商品同梱の専用止水栓を取り付けてください。

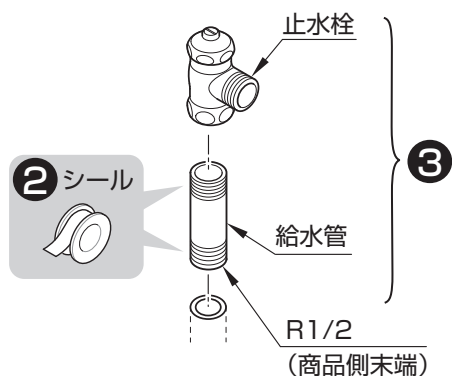
! 注意



必ず守る

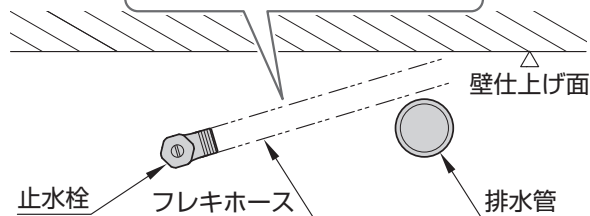
シールテープを必ず巻くこと

水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。

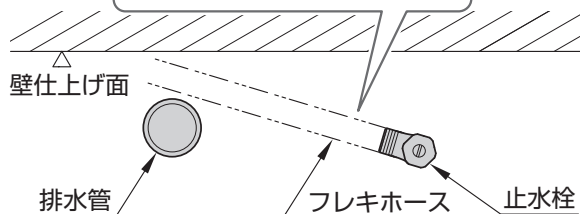


止水栓取付方向

【左勝手】

止水栓の接続口は排水管よりも
後ろに向ける

【右勝手】

止水栓の接続口は排水管よりも
後ろに向ける

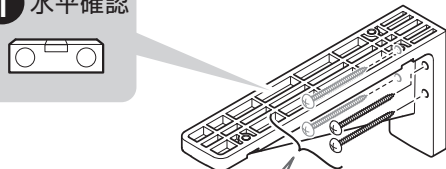
2. ブラケット

1 ブラケットの取り付け

- ※単体タイプの場合はブラケットの取り付けは不要です。
- ※後方にサイドキャビネット・間口調整フィラーが付く場合はブラケットの取り付けは不要です。
- ※残りのブラケットは、カウンター設置直前に取り付けてください(P.58、62、64参照)。

クリスタルカウンター以外の場合

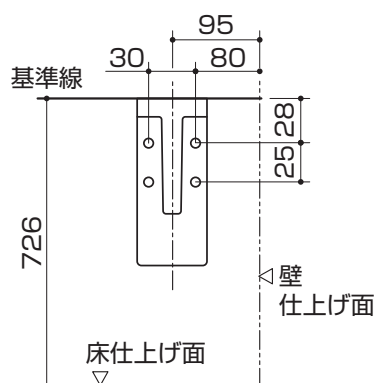
1 水平確認



2 けがき → 下穴

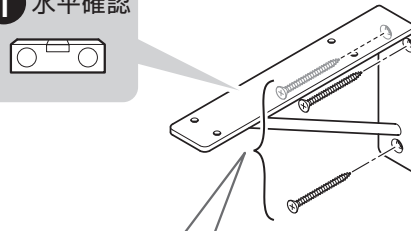


3 十字穴付 トラスタッピンねじ 5×50(4本)



クリスタルカウンターの場合

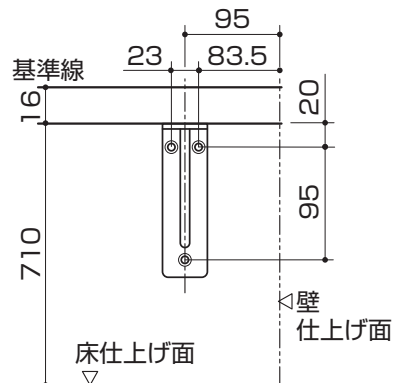
1 水平確認



2 けがき → 下穴



3 十字穴付 皿タッピンねじ 5×50(3本)



対面設置の場合

プラン図の情報をもとに設置位置をご確認ください。



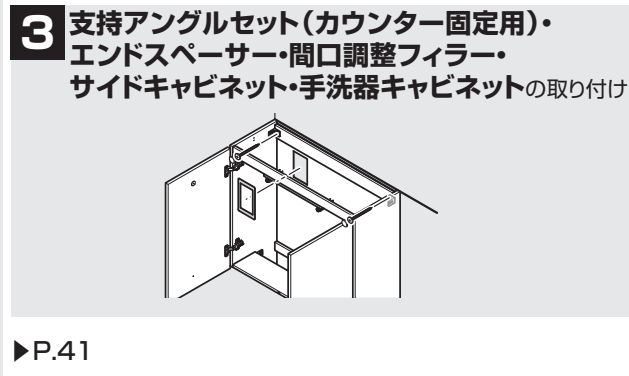
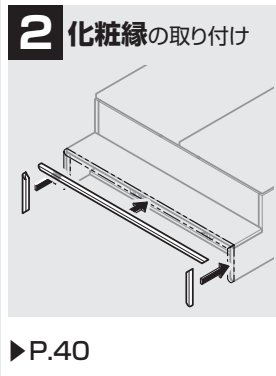
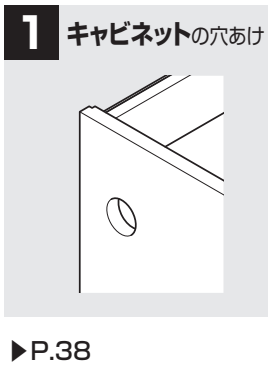
：ブラケット(樹脂)

※図は上から見たもの

	1方エプロン	2方エプロン	3方エプロン
左勝手 間口870以上 ※870未満は ブラケットなし			
右勝手 間口870以上 ※870未満は ブラケットなし			
中央 間口1015以上 ※1015未満は ブラケットなし			

3.間口調整フィラー・サイドキャビネット・手洗器キャビネット

※キャビネット表面色がルフレスノーホワイト、ルフレソルベージュ、ルフレダークグレーの場合は、側板と紙巻器裏の背板の養生フィルムを施工前にはがすこと
※幅木と商品が干渉する場合は、キャビネットまたは幅木をカットのこと
側面壁に商品を設置する場合はキャビネットではなく、必ず幅木をカットのこと(▶P.22を参照)

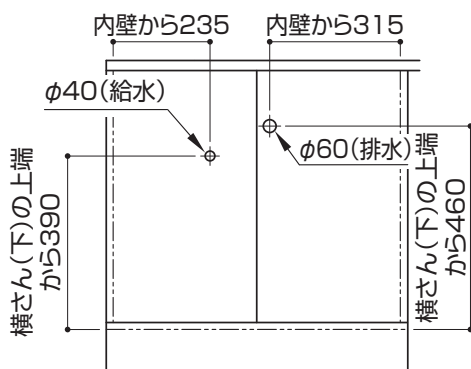


1 キャビネットの穴あけ

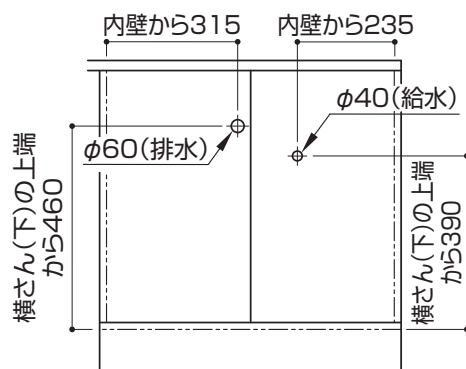
1 壁給排水用の穴あけ

ベッセルタイプ (丸形) の場合

【左勝手】

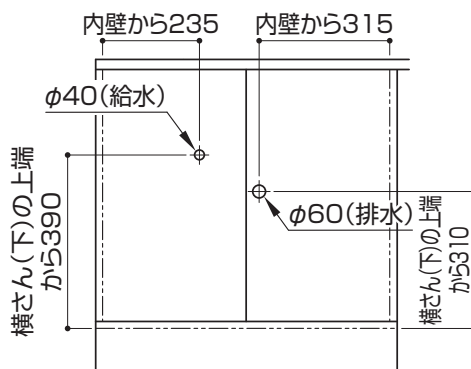


【右勝手】

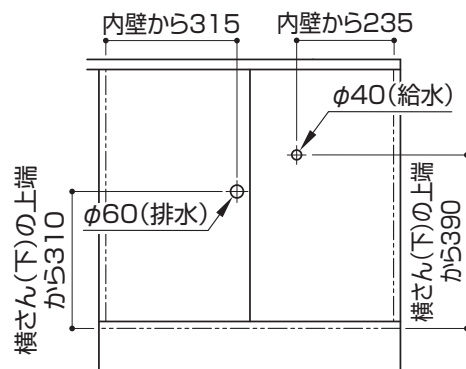


ベッセルタイプ (角形) の場合

【左勝手】

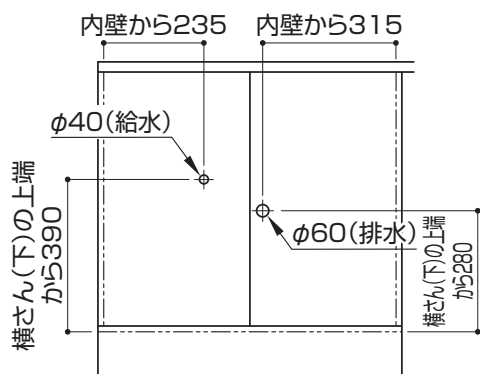


【右勝手】

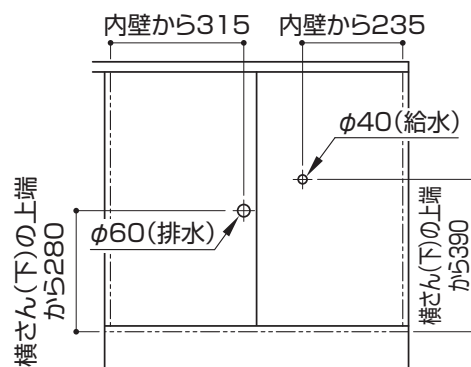


ボウル一体タイプの場合

【左勝手】

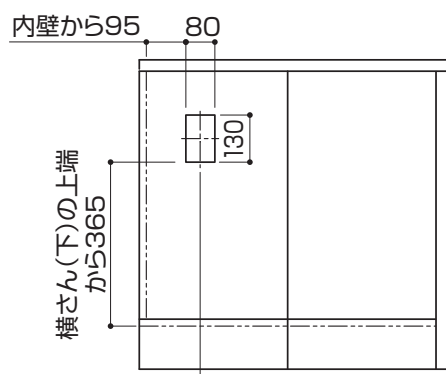


【右勝手】

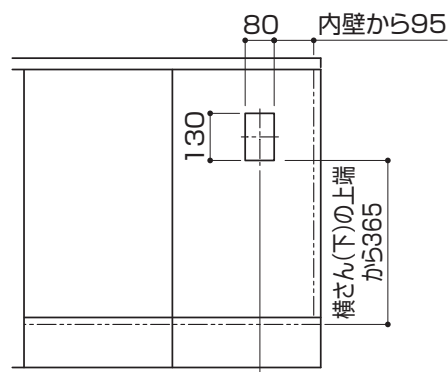


② コンセント用の穴あけ

【左勝手】



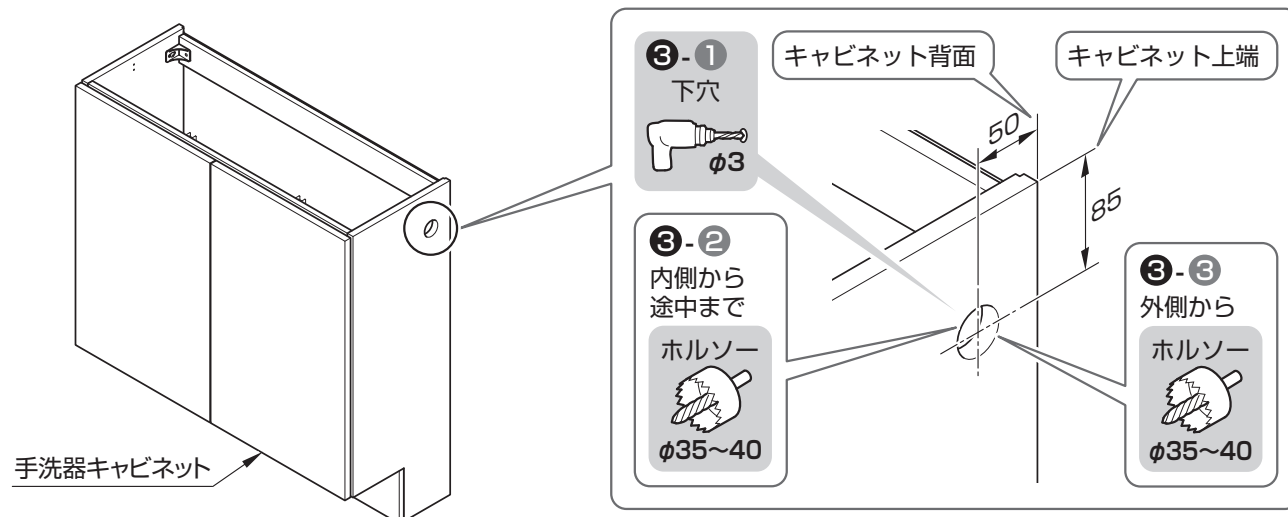
【右勝手】



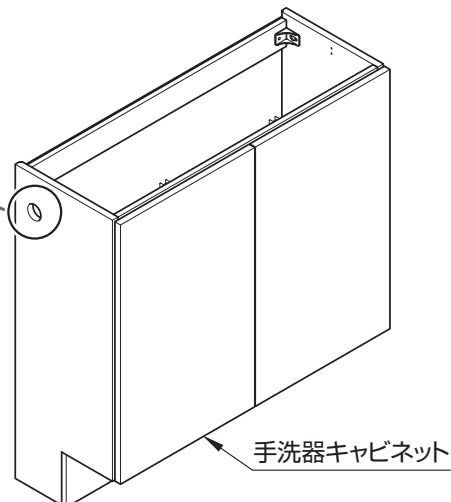
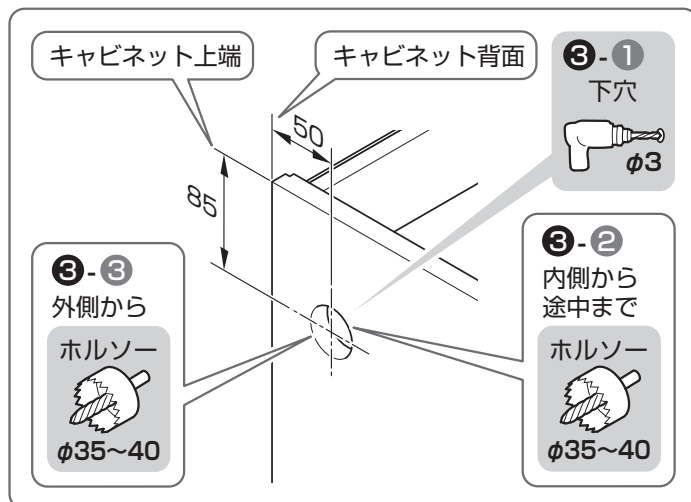
ビルトインリモコンありの場合

③ ビルトインリモコン電源コード用の穴あけ

【左勝手】



【右勝手】

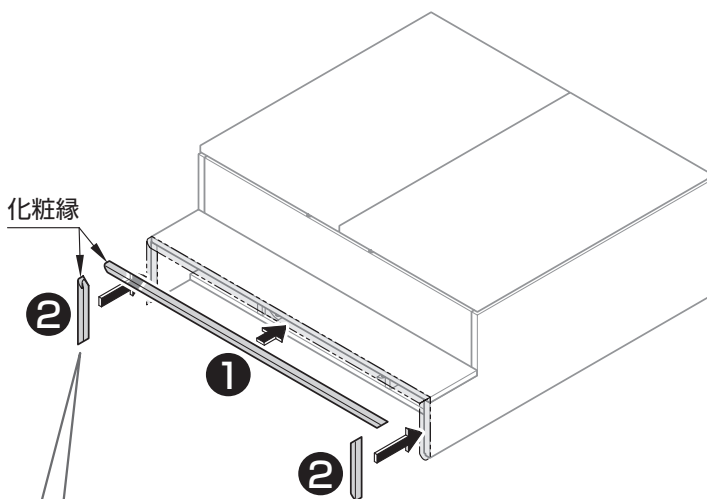


2 化粧縁の取り付け

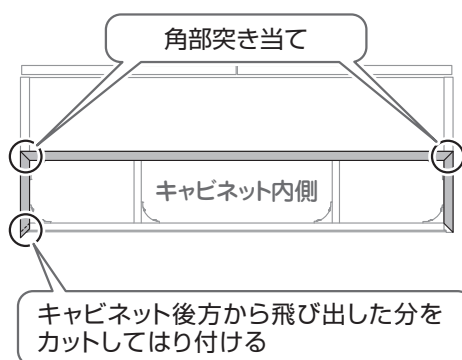
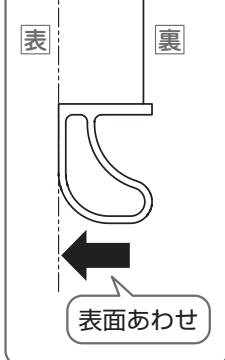
手洗器キャビネットまたはサイドキャビネットまたは間口調整フィラー(収納)が付く場合

※図は手洗器キャビネットの場合
化粧縁裏の剥離紙をはがし、①⇒②の順にはり付ける

! 注意

商品表面から飛び出さないこと
意匠悪化・飛び出し部によるけがにつながります。

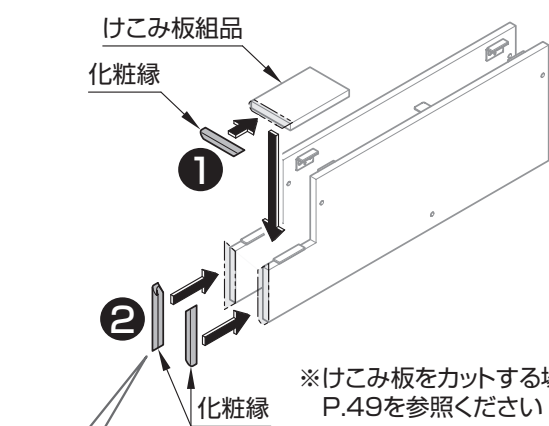
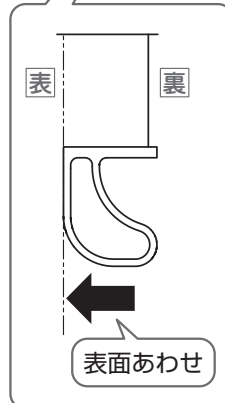
※はり付けの目安



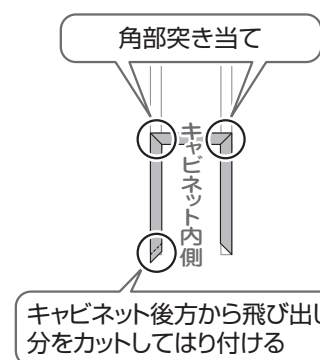
間口調整フィラー(固定)が付く場合

化粧縁裏の剥離紙をはがし、①⇒②の順にはり付ける

! 注意

商品表面から飛び出さないこと
意匠悪化・飛び出し部によるけがにつながります。※けこみ板をカットする場合は
P.49を参照ください

※はり付けの目安



3

支持アングルセット(カウンター固定用)・エンドスペーサー・間口調整フィラー・サイドキャビネット・手洗器キャビネットの取り付け

キャビネットの組み合わせと、施工順序に従って施工してください。

※キャビネットの組み合わせで手順が異なります。

	施工内容
ア	支持アングルセット(カウンター固定用)の取り付け
イ	間口調整フィラー(固定)の取り付け 側板組品(壁側)の取り付け～側板組品(キャビネット側)の取り付け
ウ	エンドスペーサーの取り付け
エ	キャビネット同士の連結 間口調整フィラー(収納)またはサイドキャビネット
オ	キャビネット類の取り付け 手洗器キャビネット
カ	キャビネット類の取り付け 手洗器キャビネット+間口調整フィラー(固定)

	施工内容
キ	連結したキャビネットの取り付け 手洗器キャビネット+間口調整フィラー(収納) またはサイドキャビネット
ク	壁固定したキャビネットとの連結 手洗器キャビネット+間口調整フィラー(収納) またはサイドキャビネット
ケ	前板引掛け金具の取り付け 間口調整フィラー(固定)
コ	前板組品・けこみ板組品の取り付け 間口調整フィラー(固定)
サ	前板組品・けこみ板組品のカット～部品の取り付け 間口調整フィラー(固定)
シ	前板組品・けこみ板組品の取り付け 間口調整フィラー(固定)

キャビネットの組み合わせ		施工手順							
		1	2	3	4	5	6	7	8
側面設置	1 手洗器キャビネット ※単体タイプも含む 間口調整フィラー(固定のみ) ▶P.54～56参照	オ							
	2 手洗器キャビネット 間口調整フィラー(固定) 間口調整フィラー(固定のみ) ▶P.54～56参照	イ ▶	カ ▶	ケ ▶	コ				
	3 手洗器キャビネット 間口調整フィラー(収納) またはサイドキャビネット 間口調整フィラー(固定のみ) ▶P.54～56参照	エ ▶	キ						
対面設置	4 手洗器キャビネット 間口調整フィラー(固定) またはエンドスペーサー	ア ▶	イ または ウ	カ ▶	サ ▶	シ			
	5 手洗器キャビネット 間口調整フィラー(固定) またはエンドスペーサー 間口調整フィラー(収納) またはサイドキャビネット	ア ▶	イ または ウ	オ ▶	ク ▶	サ ▶	シ		
	6 手洗器キャビネット 間口調整フィラー(収納) またはサイドキャビネット 間口調整フィラー(固定) またはエンドスペーサー	ア ▶	オ ▶	ク ▶	イ または ウ	ク ▶	サ ▶	シ	
	7 手洗器キャビネット 間口調整フィラー(固定) またはエンドスペーサー	ア ▶	イ または ウ	カ ▶	サ ▶	シ			
	8 手洗器キャビネット 間口調整フィラー(収納) またはサイドキャビネット 間口調整フィラー(固定) またはエンドスペーサー	ア ▶	エ ▶	イ または ウ	カ ▶	イ または ウ	ク ▶	サ ▶	シ

3

間口調整フィラー・サイドキャビネット・手洗器キャビネット

対面設置の場合

※フィラー取付幅105mm以下の場合は設置不要。寸法の確認はレイアウト図を参照してください。

ア 支持アングルセット(カウンター固定用)の取り付け

- ① 支持アングルセットに
面ファスナーをはり合わせる

面ファスナー
支持アングルセット

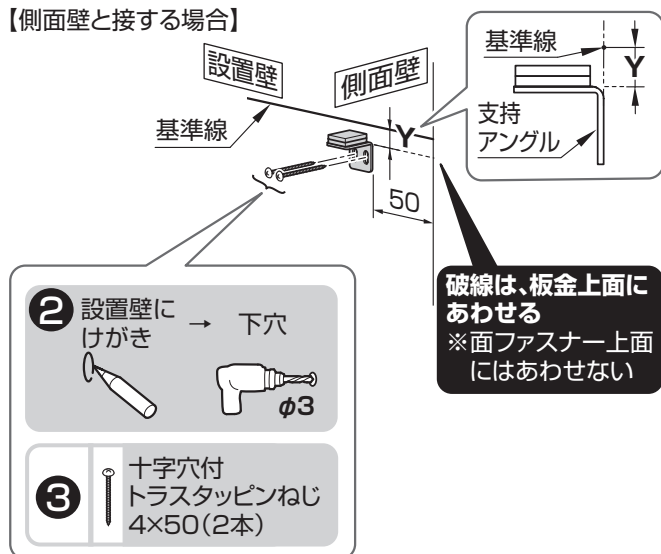
はみ出しなきこと

手洗器位置：左右の場合

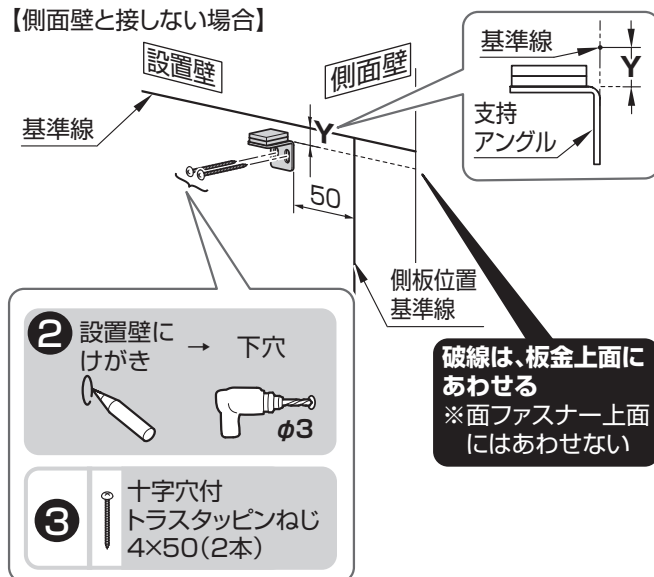


	Y寸法
クリスタルカウンター以外	6
クリスタルカウンター	19

【側面壁と接する場合】



【側面壁と接しない場合】

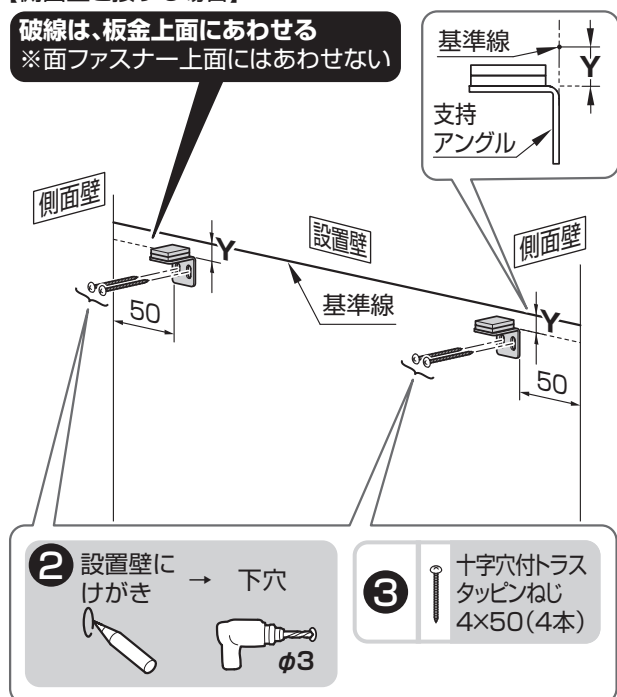


手洗器位置：中央の場合

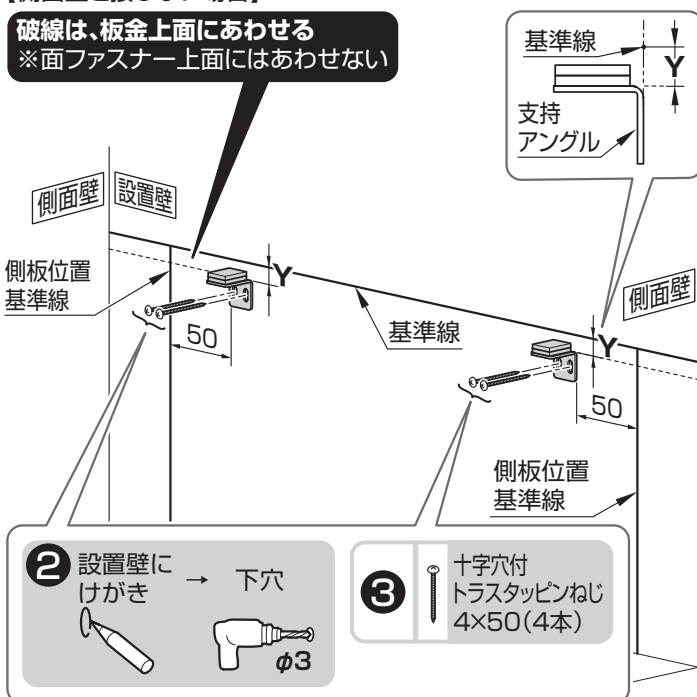


	Y寸法
クリスタルカウンター以外	6
クリスタルカウンター	19

【側面壁と接する場合】



【側面壁と接しない場合】



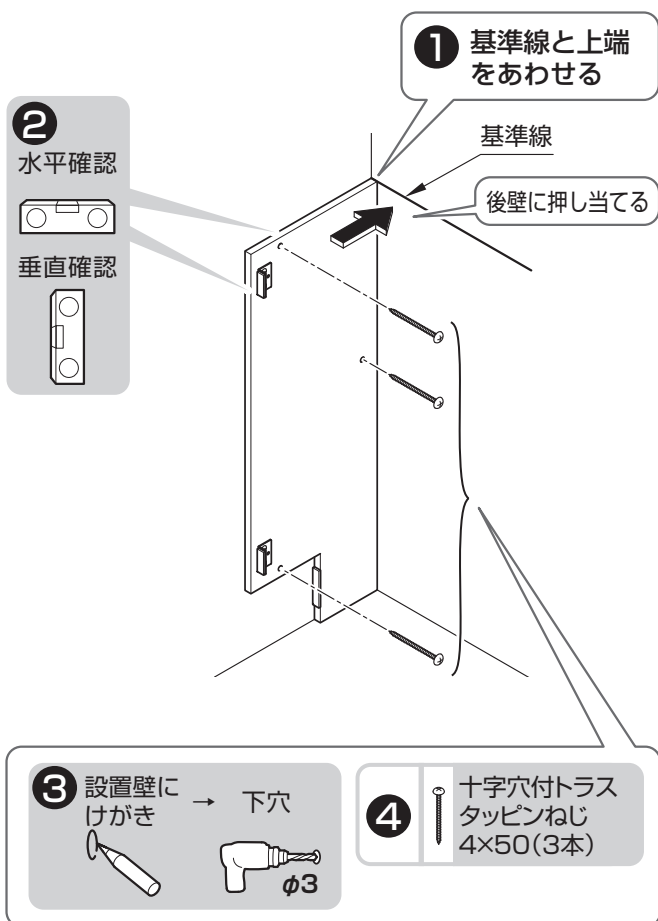
間口調整フィラー(固定)が付く場合

イ

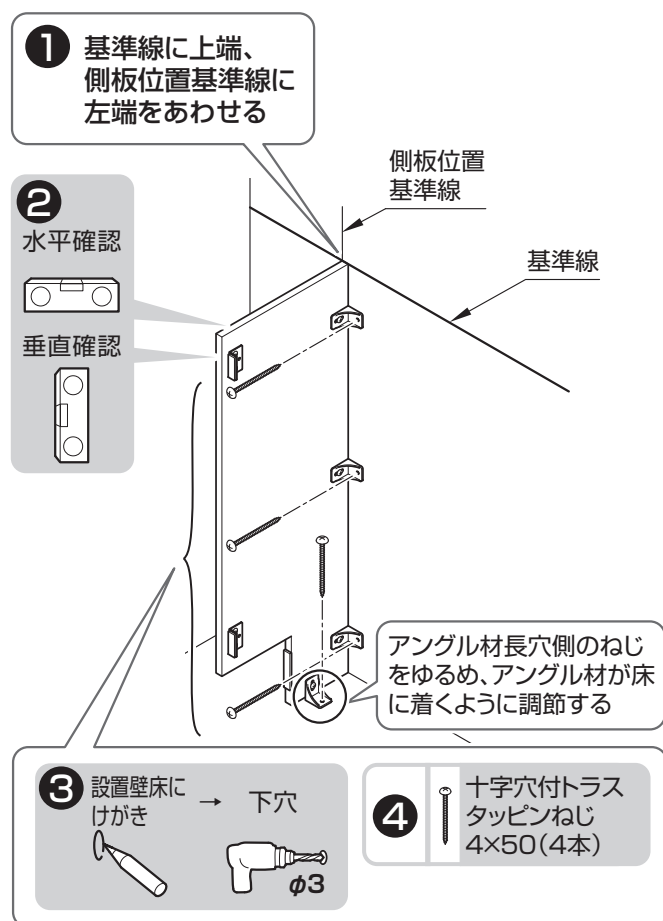
間口調整フィラー(固定)の取り付け

側板組品(壁側)の取り付け～側板組品(キャビネット側)の取り付け

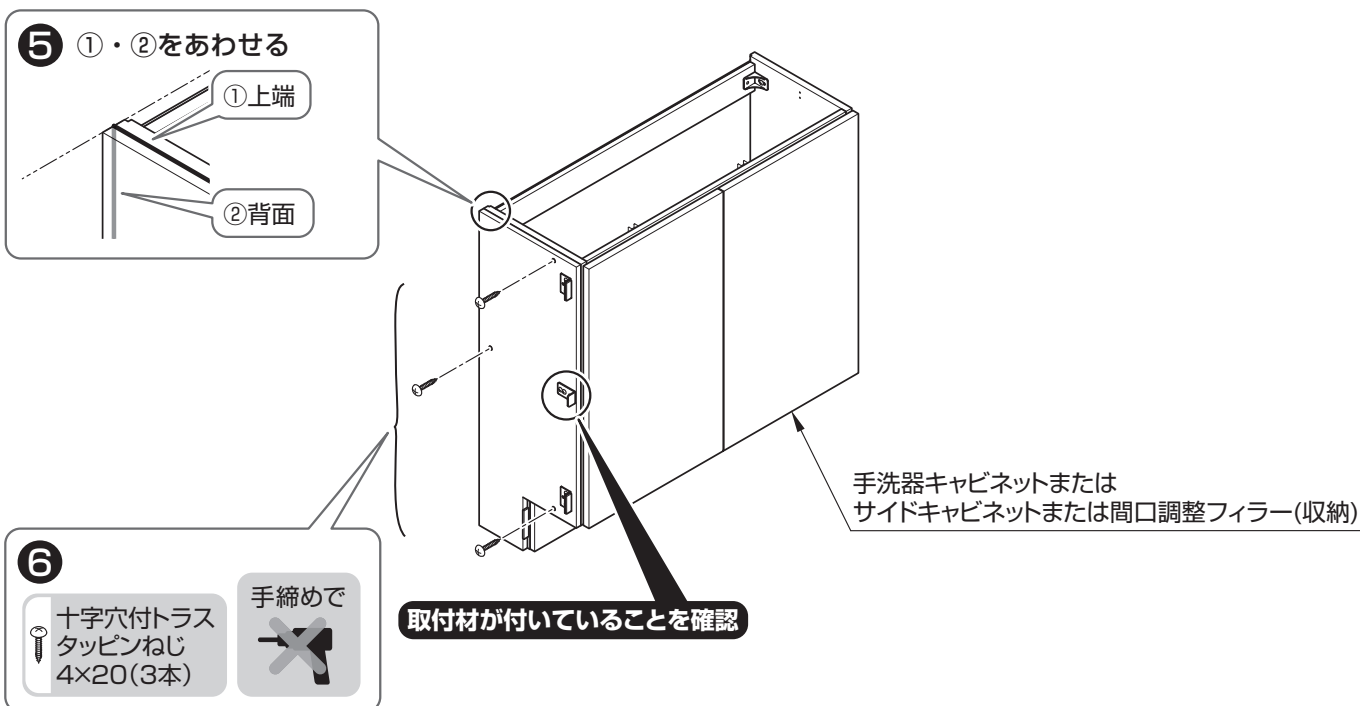
1方エプロンの場合



2方/3方エプロンの場合



※図は手洗器キャビネットの場合



3

間口調整フィラー・サイドキャビネット・手洗器キャビネット

エンドスペーサーが付く場合(対面設置のみ)

ウ エンドスペーサーの取り付け

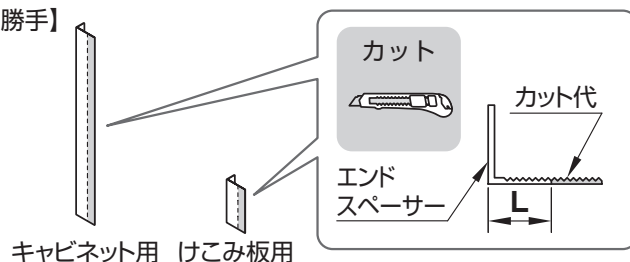
① 仮置き

② 調整幅(L)を測定10mm
以上の場合、エンドスペーサーを取り付ける

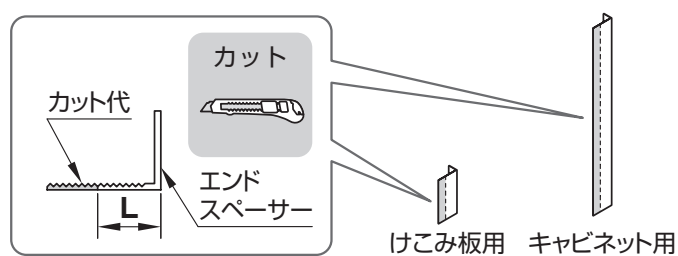
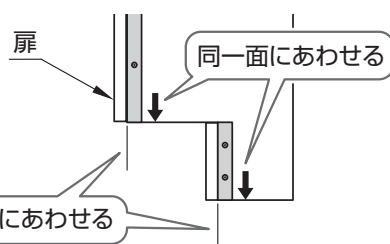
基準線

③ エンドスペーサーをカッターナイフでカットする

【左勝手】



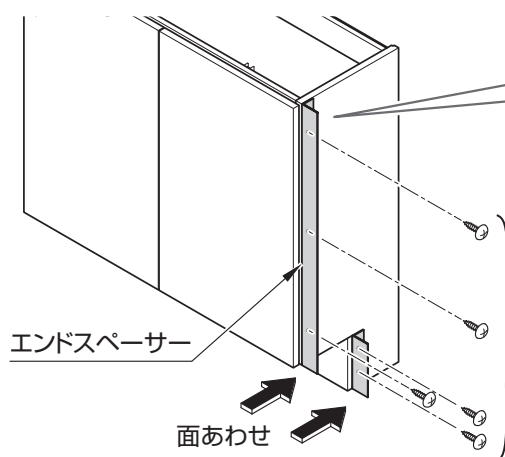
【右勝手】

④ 前面は側板木口面と
同一面になるように
取り付ける

⑤

十字穴付トラスタッピンねじ
4×12(5本)

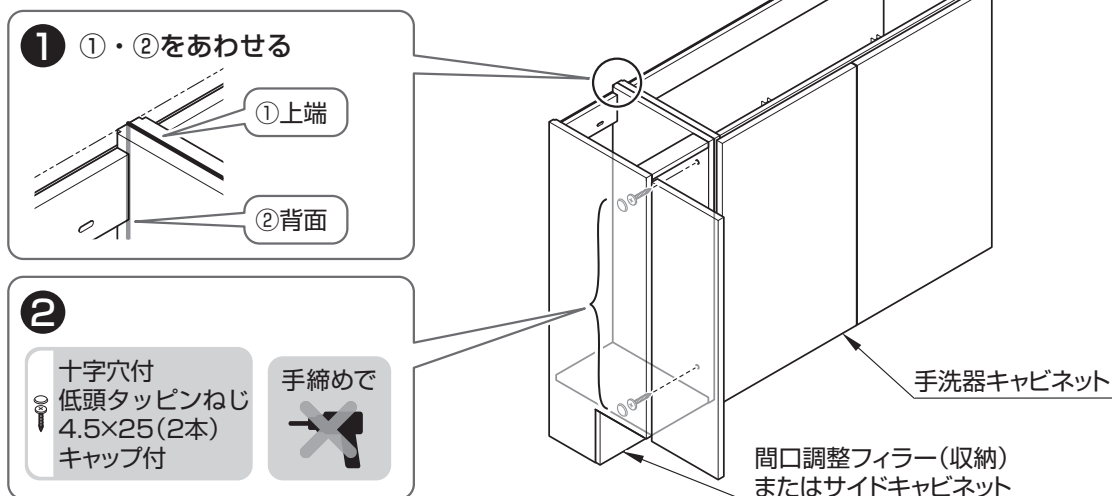
手締めで



MEMO

間口調整フィラー(収納)またはサイドキャビネットが付く場合

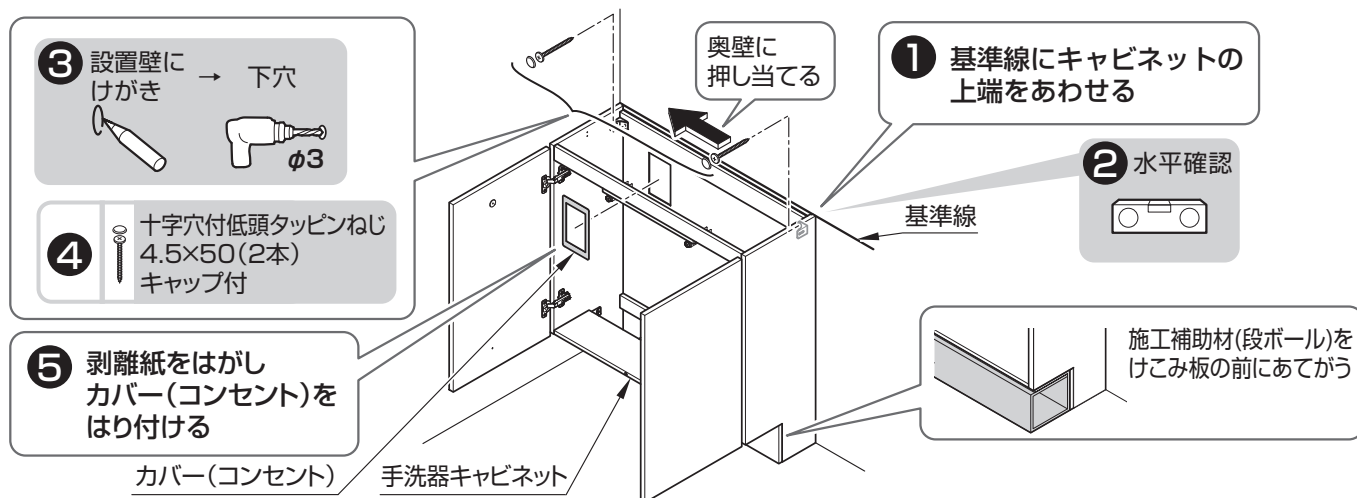
工 キャビネット同士の連結



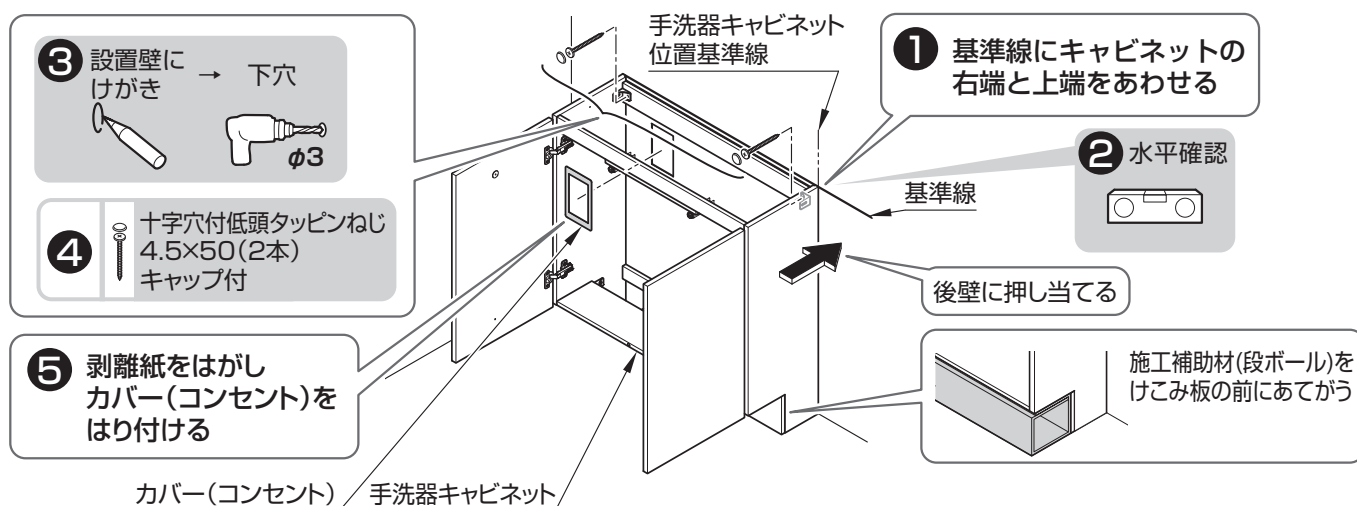
手洗器キャビネットが付く場合

オ キャビネット類の取り付け

1方/2方(単体タイプのみ)エプロンの場合



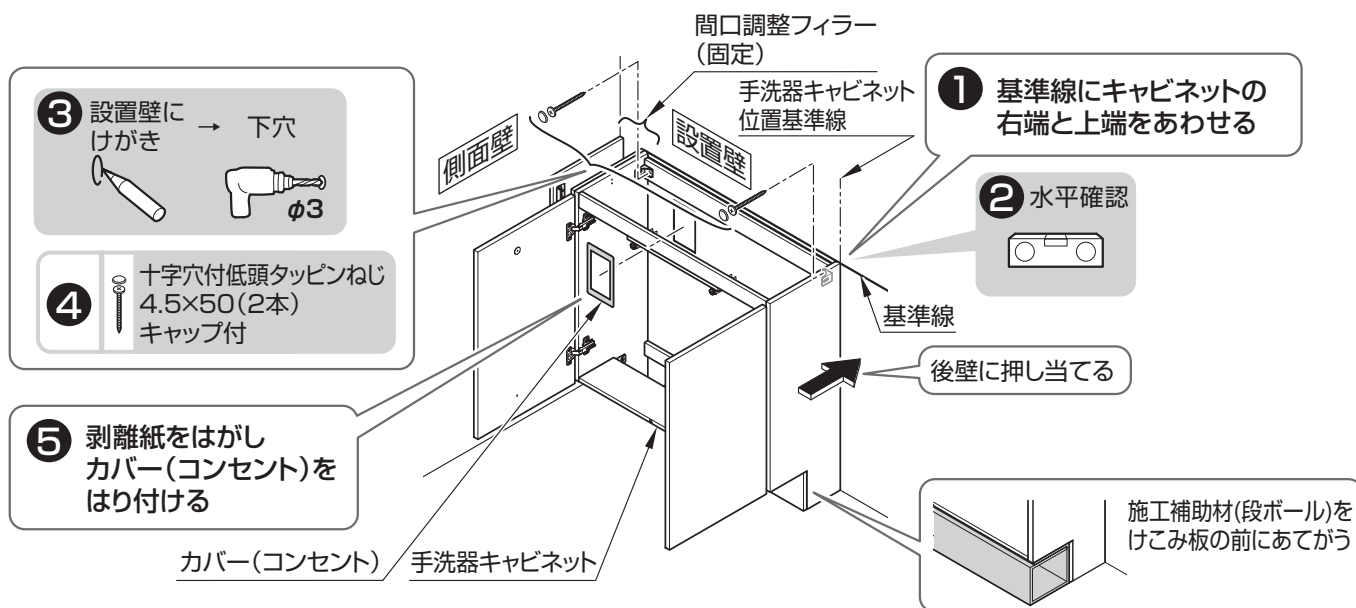
2方(単体タイプ以外)/3方エプロンの場合



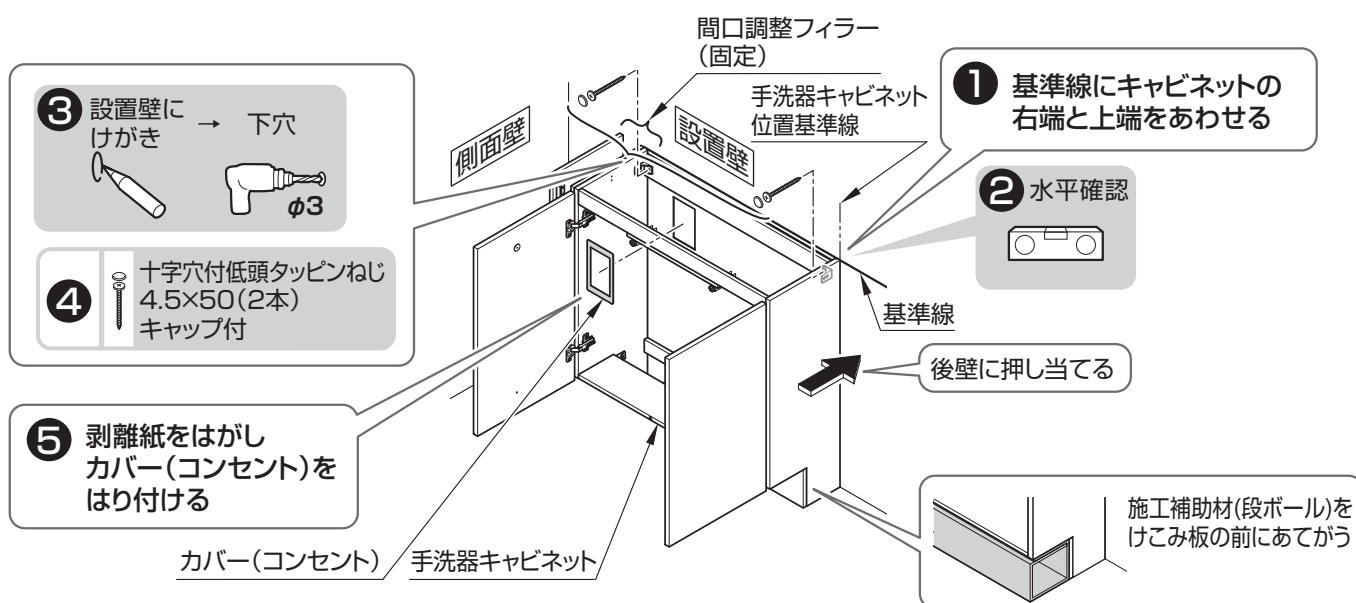
手洗器キャビネット+間口調整フィラー(固定)が付く場合

力 キャビネット類の取り付け

1方エプロンの場合



2方/3方エプロンの場合

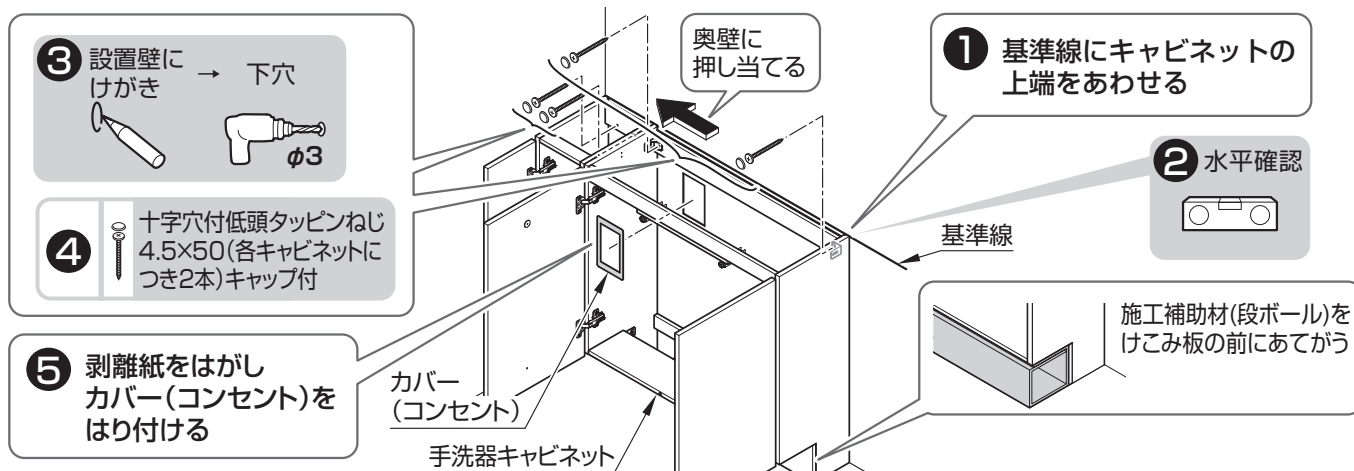


MEMO

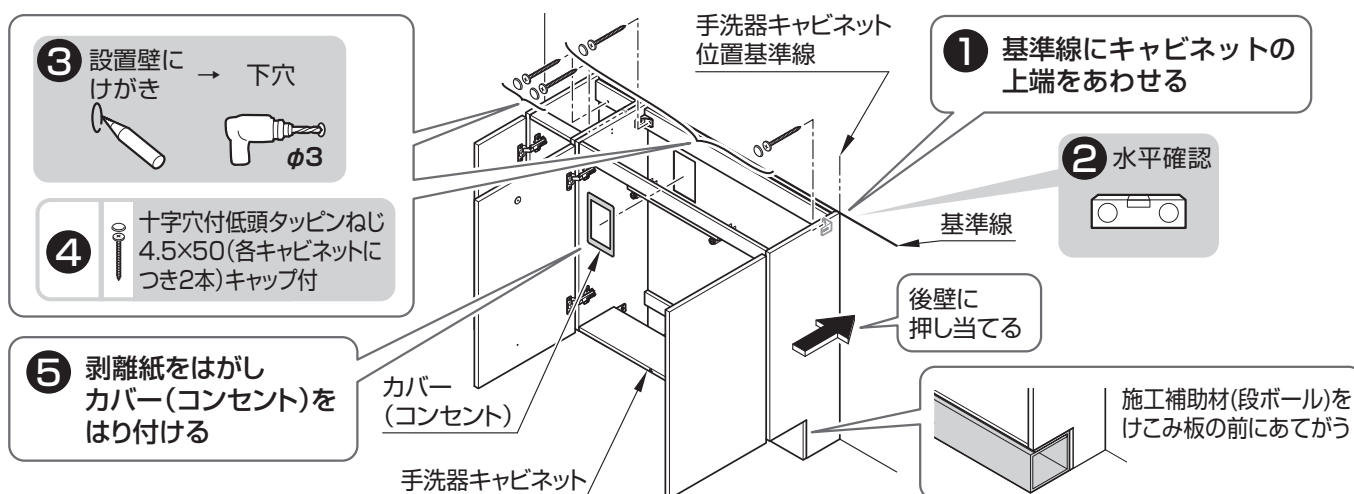
手洗器キャビネット+間口調整フィラー(収納)またはサイドキャビネットが付く場合

キ 連結したキャビネットの取り付け

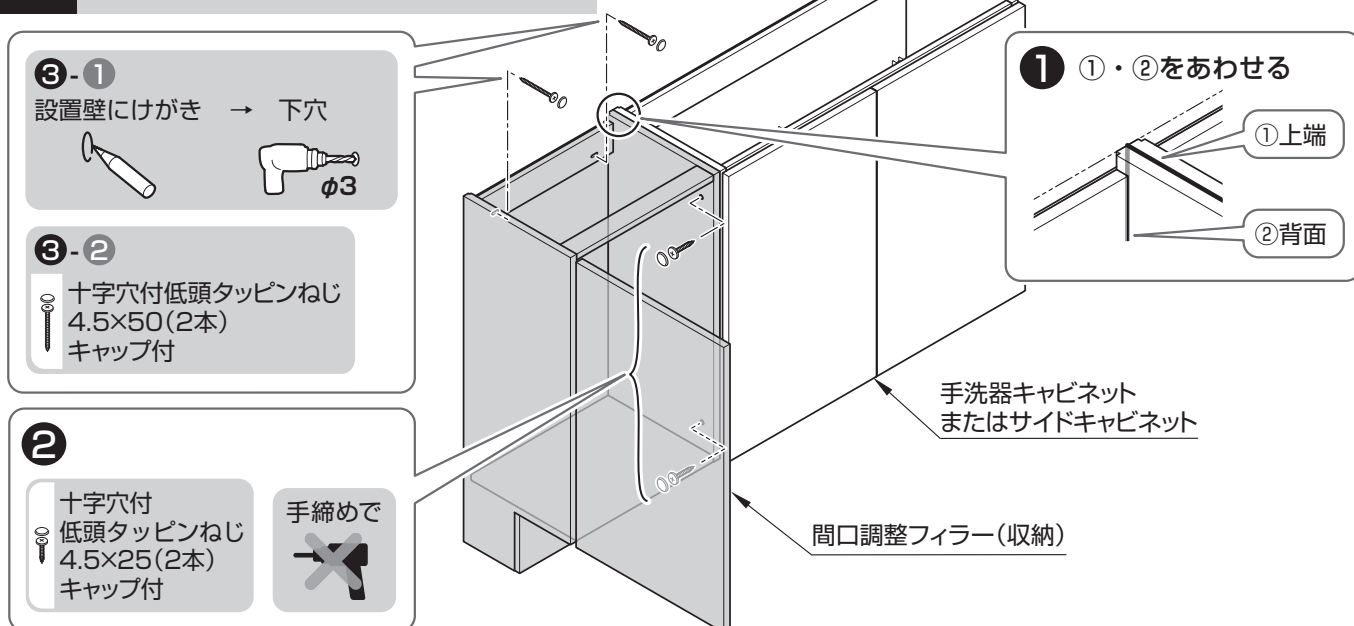
1方エプロンの場合



2方エプロンの場合



ク 壁固定したキャビネットとの連結



間口調整フィラー(固定)が付く場合

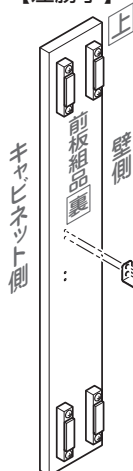
ケ 前板引掛け金具の取り付け

十字穴付トラスタッピンねじ
4×12(2本)

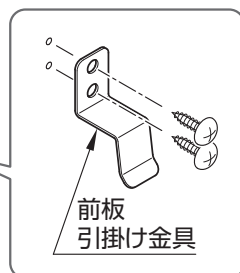
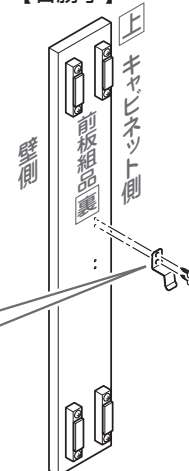
手締めで



【左勝手】



【右勝手】



前板
引掛け金具

コ 前板組品・けこみ板組品の取り付け

側面設置の場合

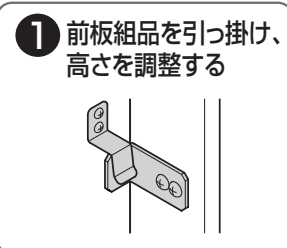
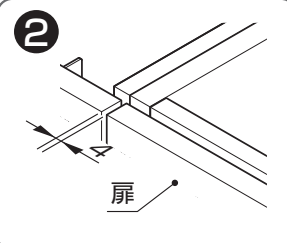
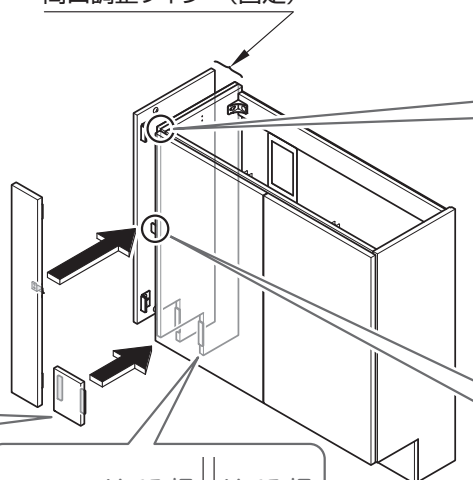
⚠ 注意



必ず守る

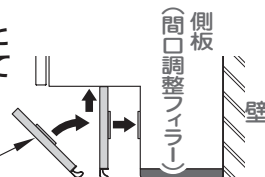
前板の高さを必ずそろえる
扉のチリがあわない原因となります。

間口調整フィラー(固定)



③ 隣のけこみ板と
高さをあわせて
取り付ける

けこみ板組品



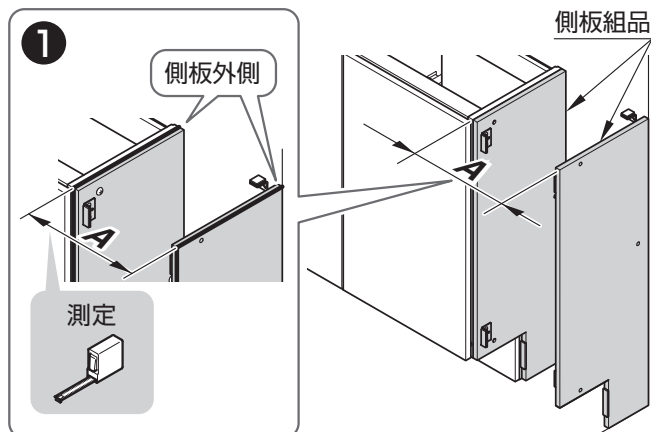
対面設置の場合

※対面設置の場合は6.サイドキャビネット・間口調整フィラー(P.56)で取り付けます。

サ 前板組品・けこみ板組品のカット～部品の取り付け

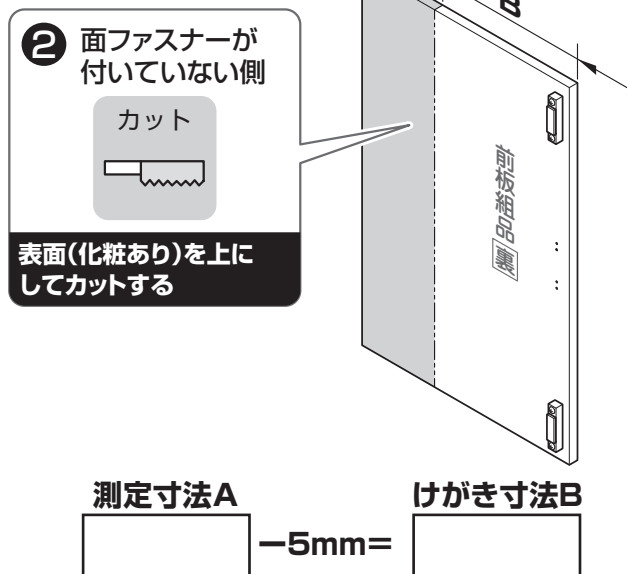
※図は右勝手の場合

対面設置の場合



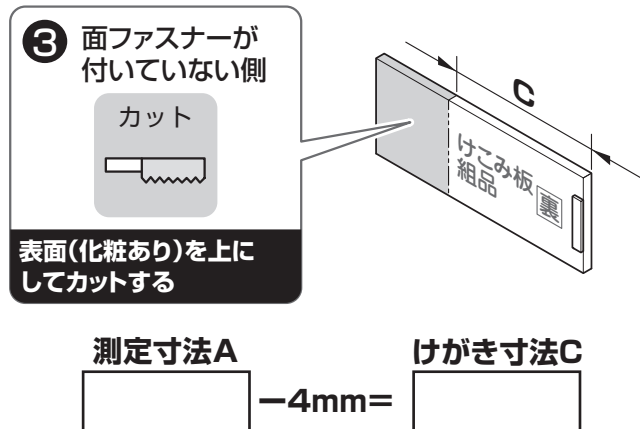
必ずB寸法を計算する

前板組品が取り付けできない、またはすき間があきすぎて意匠が損なわれるおそれがあります。

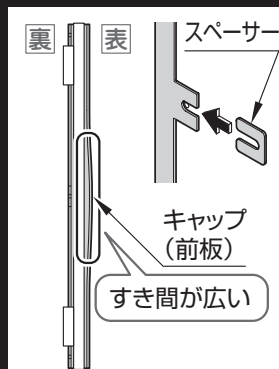


必ずC寸法を計算する

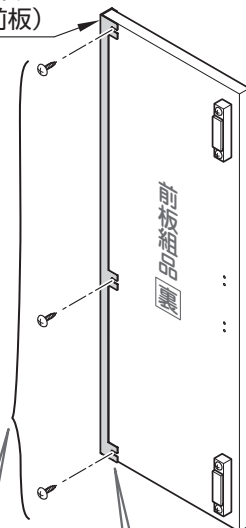
けこみ板組品が取り付けできない、またはすき間があきすぎて意匠が損なわれるおそれがあります。



前板とキャップの前後すき間が不均一の場合スペーサーを挟んで調整する
中央のすき間が上下すき間に対して広い場合、下図のようにスペーサーを挟む。



キャップ
(前板)



4

十字穴付トラスタッピンねじ
4×12(3本)

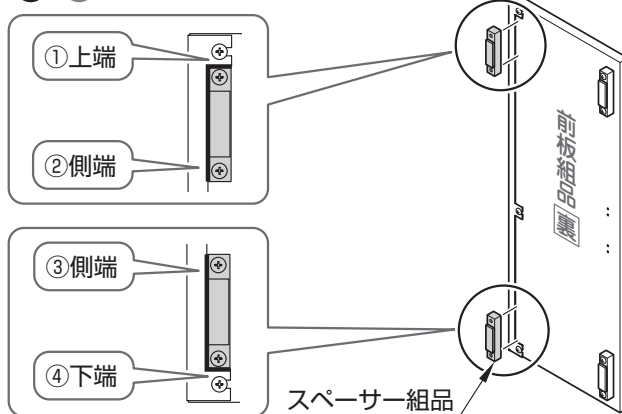
手締めで



キャップと前板
の下端をあわせて
取り付ける

5 スペーサー組品の取り付け

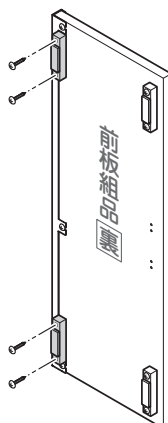
5-1 ①～④をキャップ(前板)とあわせる



5-2

十字穴付トラスタッピンねじ
4×20(4本)

手締めで



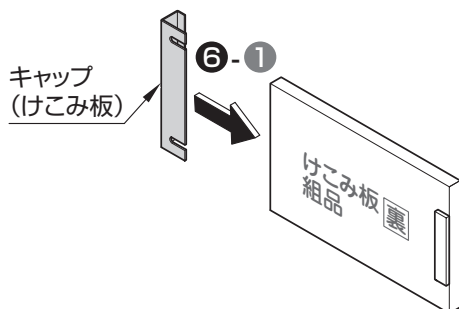
3

間口調整フィラー・サイドキャビネット・手洗器キャビネット

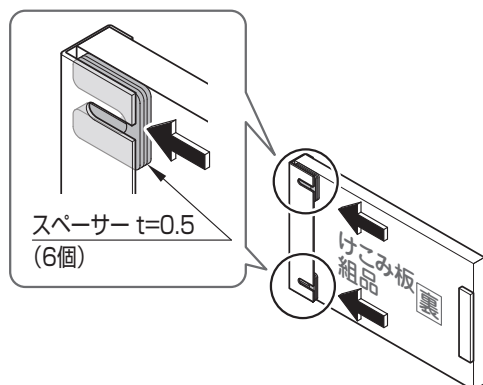
3

間口調整
フィラー・
サイドキャビネット・
手洗器キャビネット

⑥ キャップ(けこみ板)の取り付け



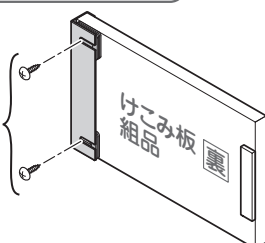
⑥-② スペースを差し込む



⑥-③

十字穴付トラス
タッピンねじ
4×12(2本)

手締めで



⑦ 化粧縁の取り付け

! 注意

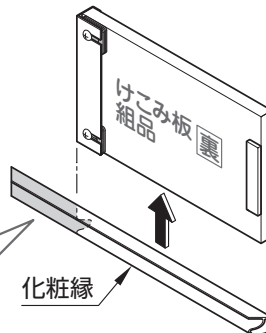


必ず守る

商品から飛び出しのなきこと
意匠悪化・飛び出し部によるけがに
つながります。

⑦-①
キャップ側を
けこみ板長さに
あわせてカット

カット



⑦-②



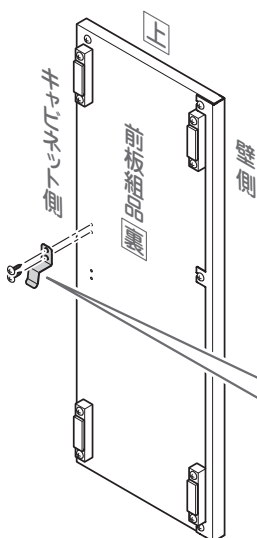
表面あわせ

※はり付けの目安

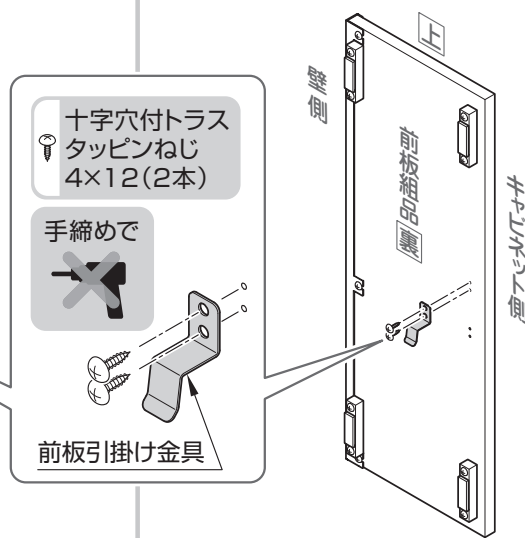


⑧ 前板引掛け金具の取り付け

左側に付く場合



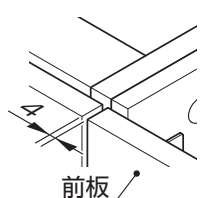
右側に付く場合



シ

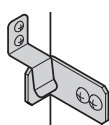
前板組品・けこみ板組品の取り付け

③



②

前板組品を引っ掛け、
高さを調整する



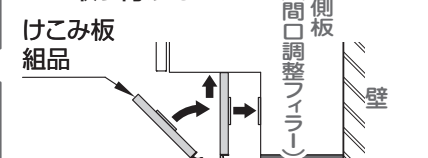
キャップがある方が壁側

①

隣のけこみ板と高さをあわせて
取り付ける



けこみ板
組品



4.給水管・止水栓

手洗器なしの場合はP.52へ

1 給水管・止水栓の取り付け

※図はベッセルタイプ(角形)、ボウラー一体タイプの場合

① 給水管内を清掃する

取り付ける前に必ず給水管内のゴミ、砂などを完全に洗い流す。

※止水栓は必ず商品同梱の専用止水栓を取り付けてください。

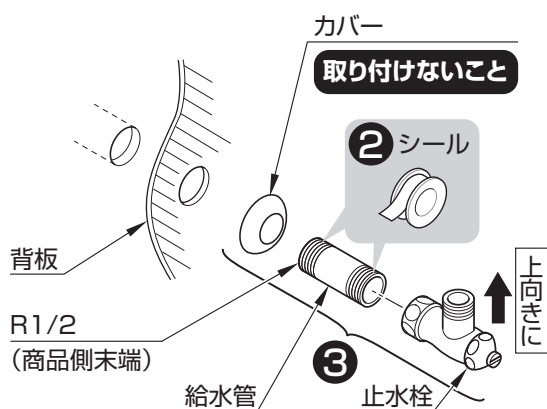
! 注意



シールテープを必ず巻くこと
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生
の原因となります。

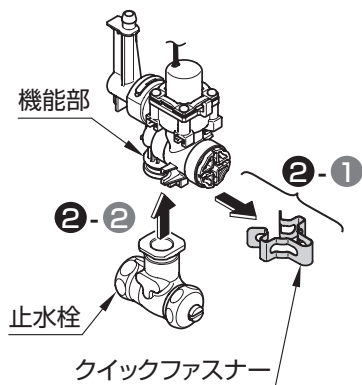
壁給水の場合

ハンドル式水栓の場合



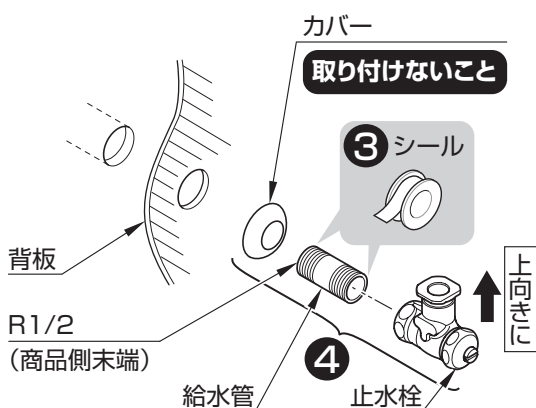
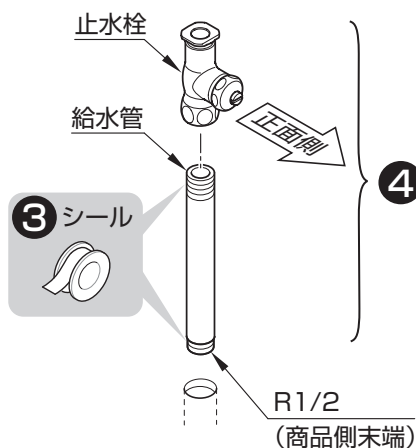
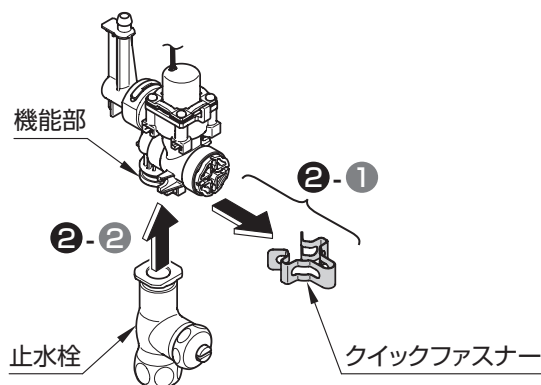
自動水栓・タッチレスウォール水栓の場合

② 止水栓からクイックファスナーを外し、機能部を外す



床給水(自動水栓・タッチレスウォール水栓)の場合

② 止水栓からクイックファスナーを外し、機能部を外す



5. 紙巻器キャビネット

紙巻器キャビネットなしの場合はP.53へ

1 化粧縁の取り付け

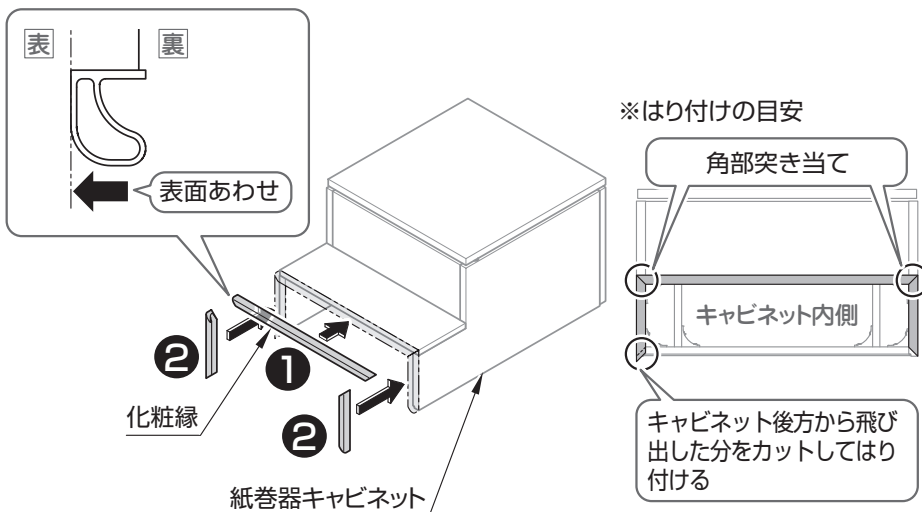
化粧縁裏の剥離紙をはがし、
①⇒②の順にはり付ける

注意

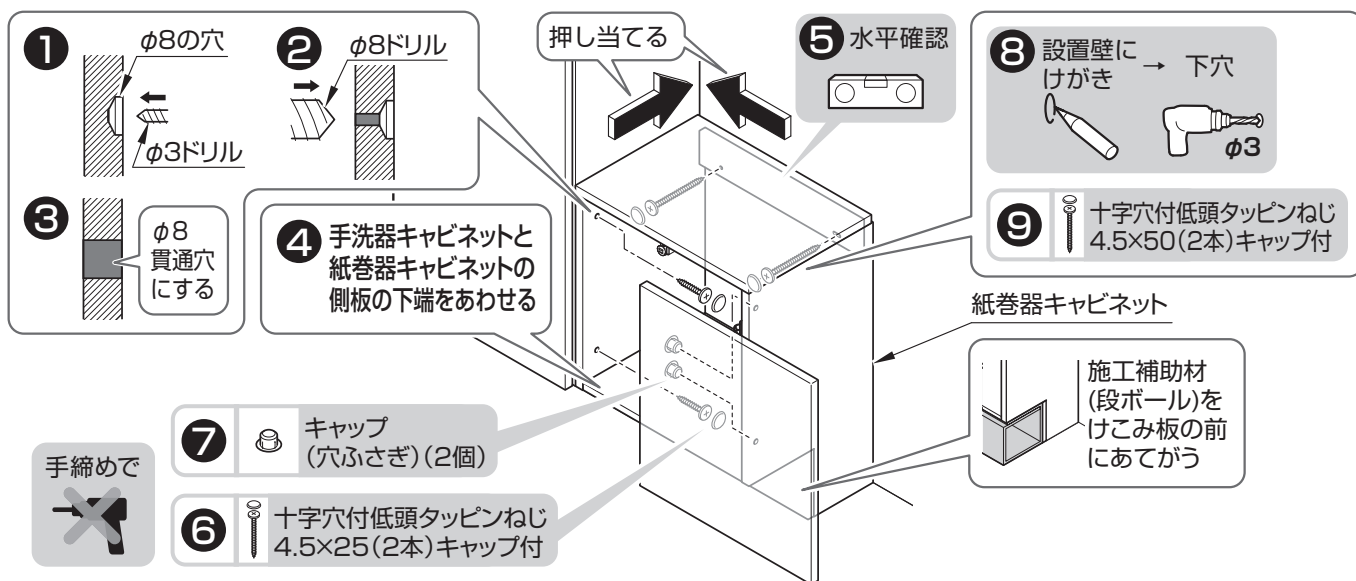


必ず守る

商品表面から飛び出し
なきこと
意匠悪化・飛び出し部
によるけがにつながります。

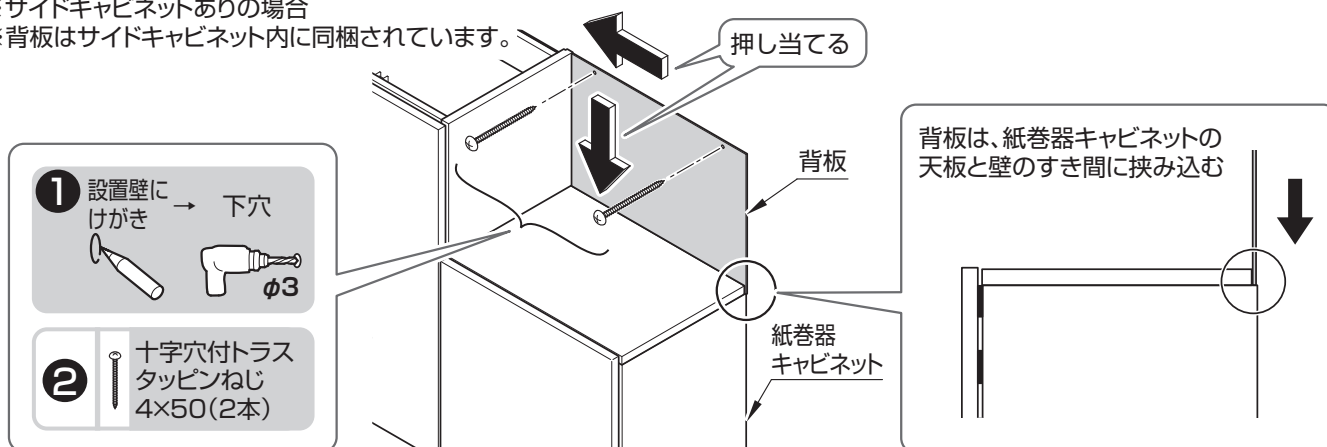


2 紙巻器キャビネットの取り付け



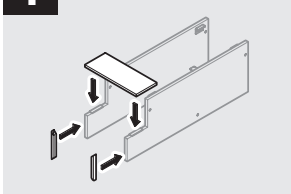
3 背板の取り付け

※サイドキャビネットありの場合
※背板はサイドキャビネット内に同梱されています。



6. サイドキャビネット・間口調整フィラー

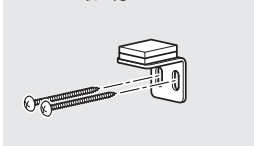
1 化粧縁の取り付け



▶ P.53

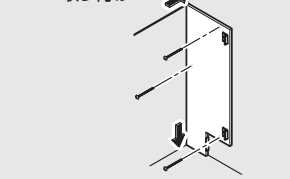
側面設置の場合

2 支持アングルセット (カウンター固定用) の取り付け



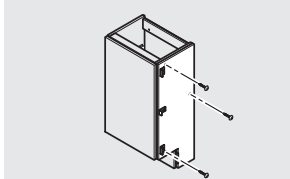
▶ P.54

3 側板組品 (壁側) の取り付け



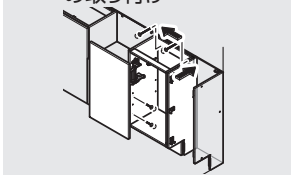
▶ P.54

4 側板組品 (キャビネット側) の取り付け



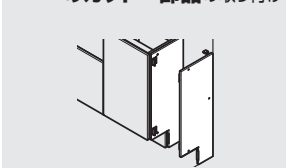
▶ P.54

5 サイドキャビネットの取り付け



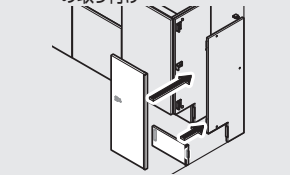
▶ P.54

6 前板組品・けこみ板組品のカット～部品の取り付け



▶ P.55

7 前板組品・けこみ板組品の取り付け



▶ P.56

1 化粧縁の取り付け

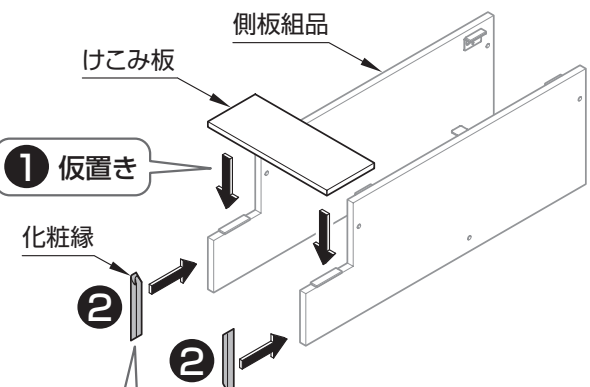
間口調整フィラー(固定)の場合

化粧縁裏の剥離紙をはがし、はり付ける

⚠ 注意



商品表面から飛び出さないこと
意匠悪化・飛び出し部によるけがにつながります。



※はり付けの目安

けこみ板の前面に突き当て

キャビネット内側

キャビネット後方から飛び出した分を
カットしてはり付ける

表 裏

表面あわせ

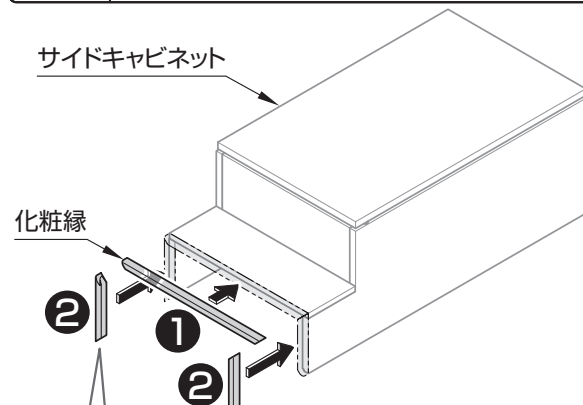
サイドキャビネットが付く場合

化粧縁裏の剥離紙をはがし、①⇒②の順にはり付ける

⚠ 注意



商品表面から飛び出さないこと
意匠悪化・飛び出し部によるけがにつながります。



※はり付けの目安

角部突き当て

キャビネット内側

キャビネット後方から飛び出した分を
カットしてはり付ける

表 裏

表面あわせ

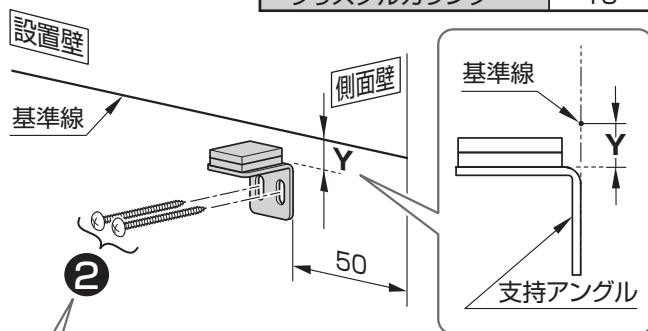
側面設置の場合

2

支持アングルセット
(カウンター固定用)の取り付け

- ① 支持アングルセットに面ファスナーをはり合わせる
- 面ファスナー
- 支持アングルセット
- はみ出し
なきこと

	Y寸法
クリсталカウンター以外	6
クリсталカウンター	19



- ② 設置壁にけがき → 下穴
- 設置壁
- 基準線
- 側面壁
- 基準線
- 支持アングル
- 破線は、板金上面にあわせる
※面ファスナー上面にはあわせない
- 十字穴付トラスタッピンねじ
4×50 (2本)

3

側板組品(壁側)の取り付け

- ① 基準線に上端をあわせる
- 奥壁に押し当てる
- 基準線
- ② 水平確認
- 垂直確認
- ③ 設置壁にけがき → 下穴
- 下穴
- 十字穴付トラスタッピンねじ
4×50 (3本)

4

側板組品(キャビネット側)の取り付け

- ① ①・②をあわせる
- ① 側板上端
- ② 側板背面
- ② 十字穴付
トラスタッピンねじ
4×20 (3本)
- 手締めで
- 取付材が付いている方が
キャビネット側

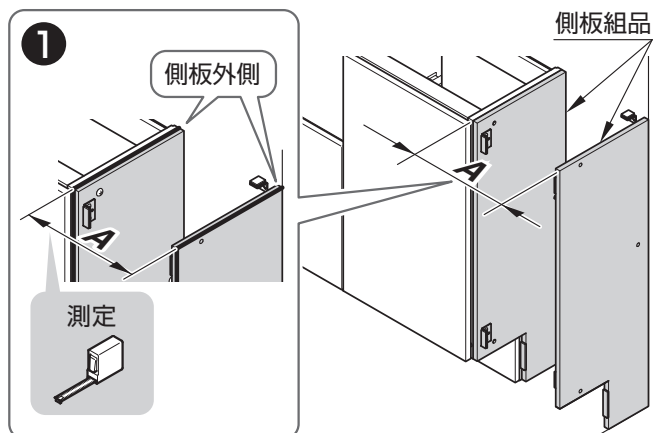
5

サイドキャビネットの取り付け

- ③ 設置壁にけがき → 下穴
- 下穴
- ④ 十字穴付低頭タッピンねじ
4.5×50 (2本)
キャップ付
- ① 基準線に
キャビネット上端
をあわせる
- ② 水平確認
- 押し当てる
- 基準線
- 手締めで
- ⑤ 十字穴付低頭
タッピンねじ
4.5×25 (2本)
キャップ付
- 後壁に
押し当てる
- 施工補助材
(段ボール)を
けこみ板の前
にあてがう

6 前板組品・けこみ板組品のカット～部品の取り付け

側面設置



必ずB寸法を計算する

前板組品が取り付けできない、またはすき間があきすぎて意匠が損なわれるおそれがあります。

2 面ファスナーが付いていない側

カット

表面(化粧あり)を上にしてカットする

測定寸法A

けがき寸法B

—5mm=

必ずC寸法を計算する

けこみ板組品が取り付けできない、またはすき間があきすぎて意匠が損なわれるおそれがあります。

3 面ファスナーが付いていない側

カット

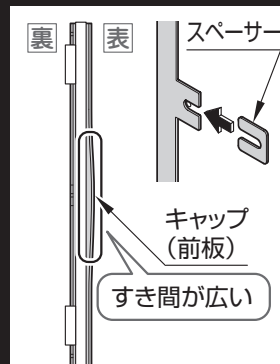
表面(化粧あり)を上にしてカットする

測定寸法A

けがき寸法C

—4mm=

前板とキャップの前後すき間が不均一の場合スペーサーを挟んで調整する
中央のすき間が上下すき間に対して広い場合、下図のようにスペーサーを挟む。



4

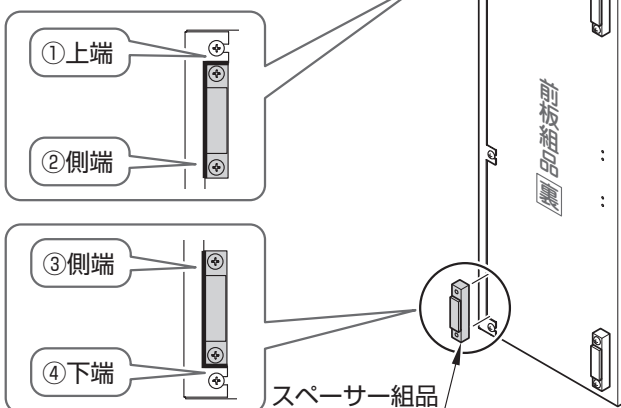
十字穴付トラスタッピンねじ 4×12(3本)

手締めで

キャップと前板の下端をあわせて取り付ける

5 スペーサー組品の取り付け

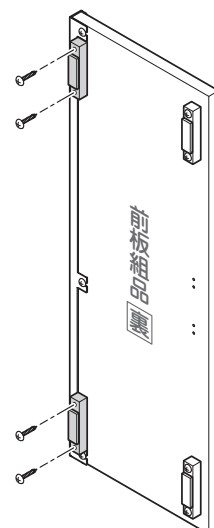
5-1 ①～④をキャップ(前板)とあわせる



5-2

十字穴付トラスタッピンねじ 4×20(4本)

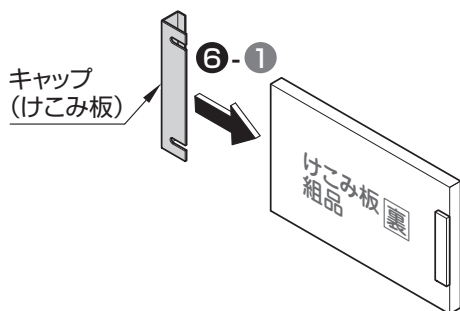
手締めで



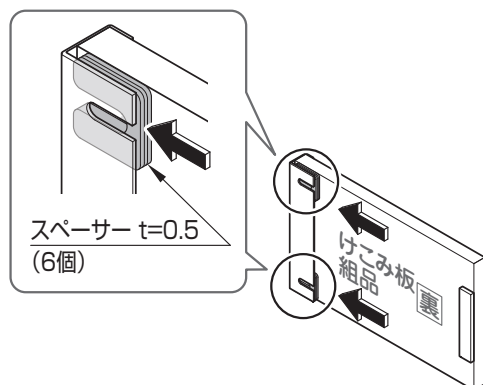
6

サイドキャビネット・間口調整ファイラー

⑥ キャップ(けこみ板)の取り付け



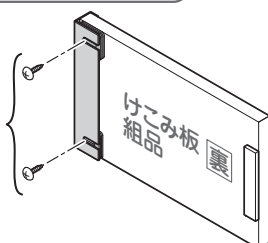
⑥-② スペースを差し込む



⑥-③

十字穴付トラス
タッピンねじ
4×12(2本)

手締めで



⑦ 化粧縁の取り付け

⚠ 注意



必ず守る

商品から飛び出しのなきこと
意匠悪化・飛び出し部によるけがに
つながります。

⑦-①

キャップ側を
けこみ板長さに
あわせてカット

カット



化粧縁

⑦-②



表面あわせ

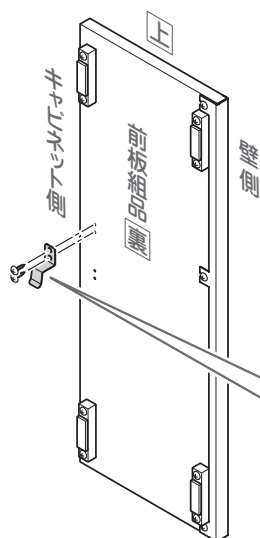
※はり付けの目安



⑧ 前板引掛け金具の取り付け

左側に付く場合

右側に付く場合

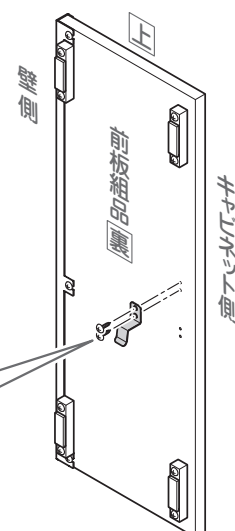


十字穴付トラス
タッピンねじ
4×12(2本)

手締めで

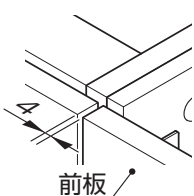


前板引掛け金具



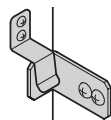
7 前板組品・けこみ板組品の取り付け

③

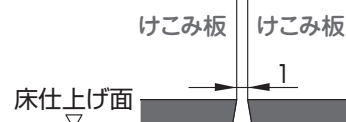


②

前板組品を引っ掛け、
高さを調整する

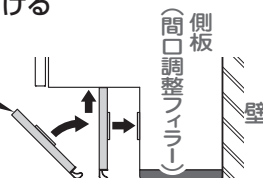


キャップがある方が壁側



① 隣のけこみ板と高さをあわせて 取り付ける

けこみ板
組品



7.カウンター

カウンターの水平について

ブラケットおよびカウンターが水平となるように、同梱のスペーサーで必ず調整してください。
壁仕上げの状態(垂直、目地、鏡面など)によって、カウンターの見え方に影響が出ることがあります。

木質製カウンターの場合(P.57)

クリスタルカウンターの場合(P.64)

- | | | | | | | |
|------------------------|---|-------------------------|---|---|---|------------------------|
| 1 ブラケットの
けがき | ➡ | 2 ブラケットの
取り付け | ➡ | 3 キャビネットの加工(木質製カウンター)
アングルの取り付け(クリスタルカウンター) | ➡ | 4 カウンターの
本固定 |
|------------------------|---|-------------------------|---|---|---|------------------------|

マーブライトカウンターの場合(P.60)

- | | | | | | | | | |
|------------------------|---|-------------------|---|-------------------------|---|------------------------|---|------------------------|
| 1 ブラケットの
けがき | ➡ | 2 化粧線の取り付け | ➡ | 3 ブラケットの
取り付け | ➡ | 4 キャビネットの
加工 | ➡ | 5 カウンターの
本固定 |
|------------------------|---|-------------------|---|-------------------------|---|------------------------|---|------------------------|

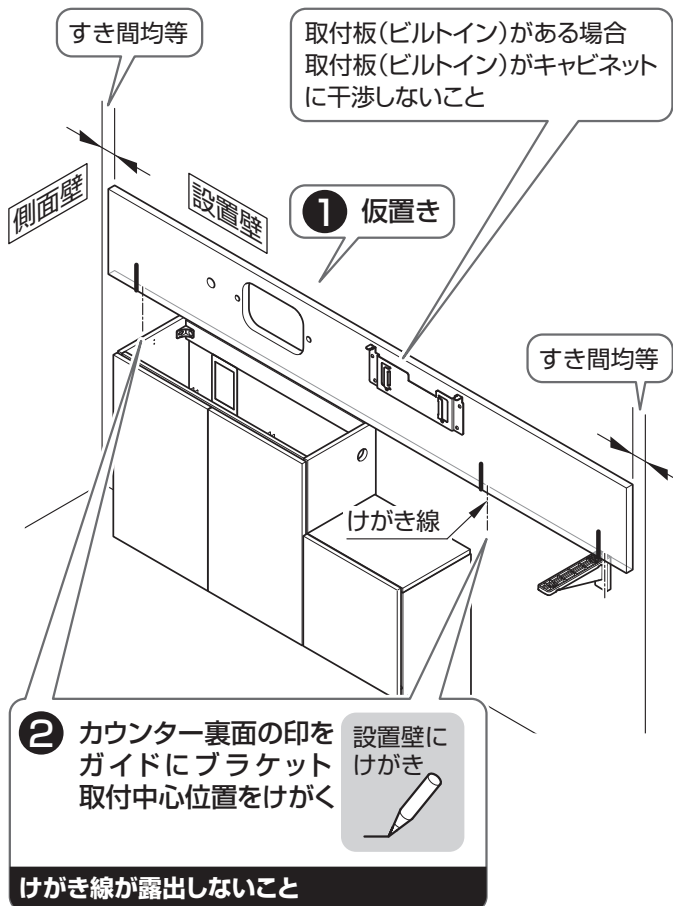
木質製カウンターの場合

1 ブラケットのけがき

カウンターの下がキャビネットで全て埋まっている場合、ブラケットのけがきは不要です。
P.58の「キャビネットの加工」に進んでください。

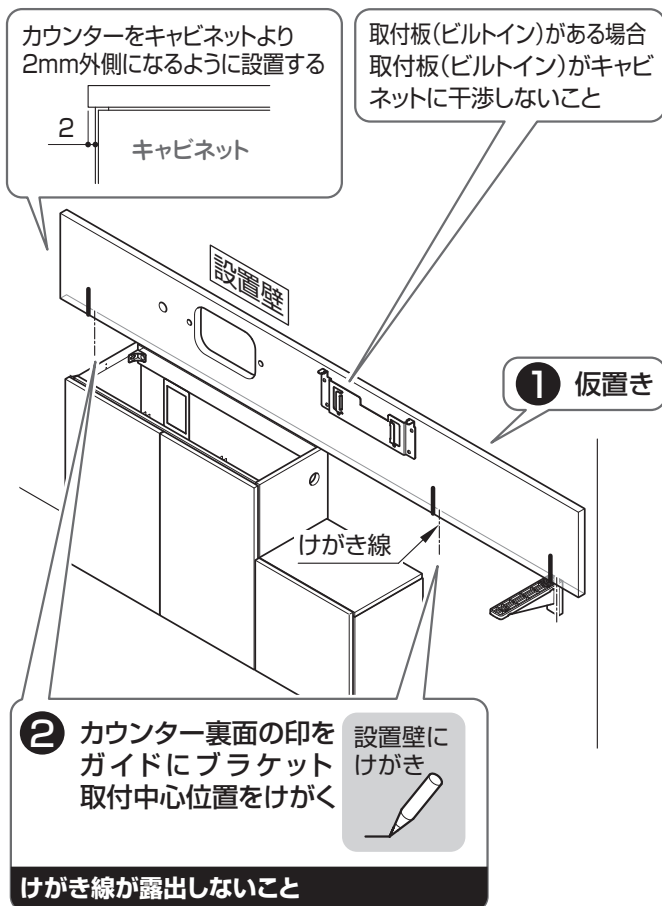
1方エプロンの場合

※プランによってブラケットの位置が異なります。



2方/3方エプロンの場合

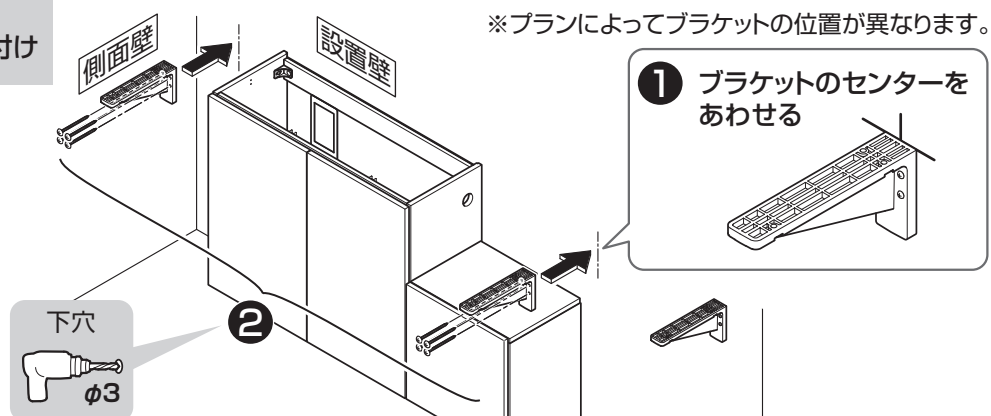
※プランによってブラケットの位置が異なります。



木質製カウンターの場合

2 ブラケットの取り付け

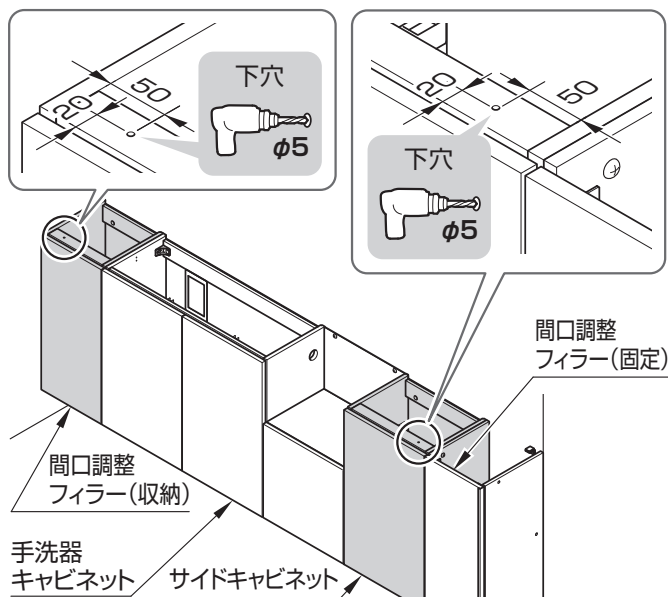
十字穴付トラスタッピンねじ
5×50
(ブラケット1個につき4本)



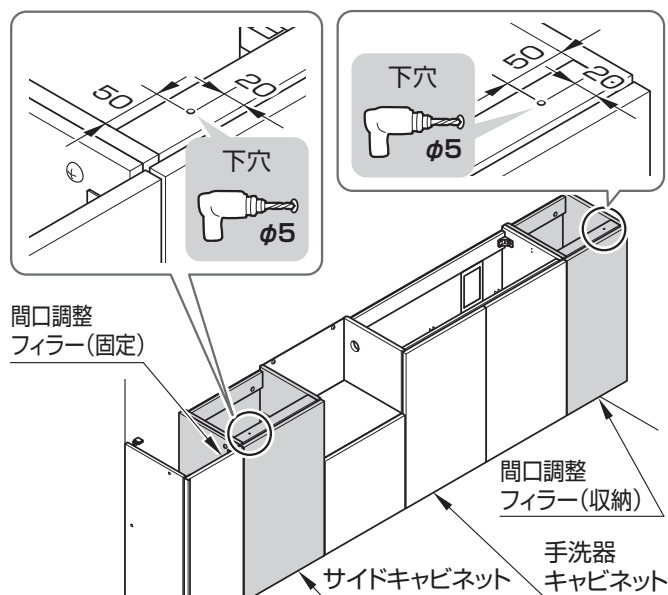
3 キャビネットの加工

1 サイドキャビネット・間口調整フィラー(収納)に穴加工をする

左勝手

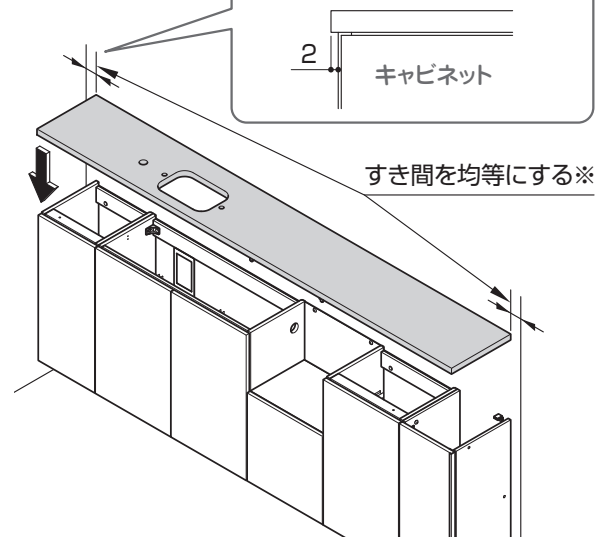


右勝手

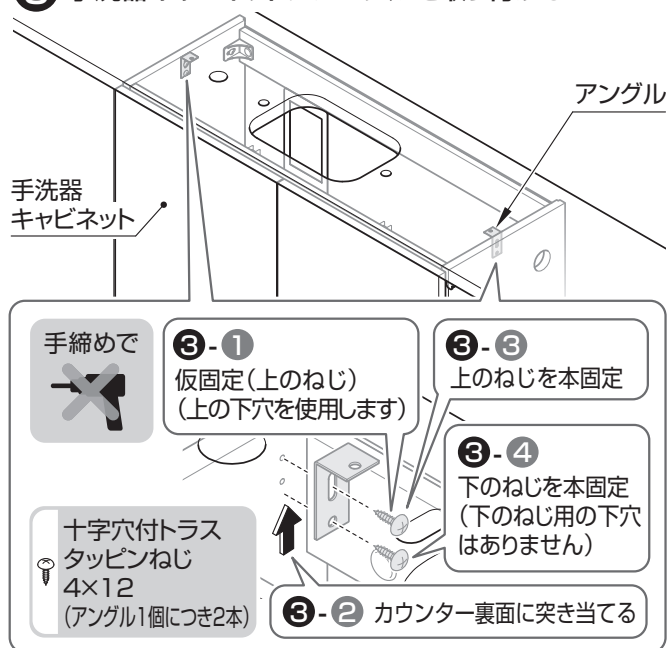


2 カウンターを載せる

※2方、3方エプロンの場合はエプロン
側のカウンターをキャビネットより
2mm外側になるように設置する



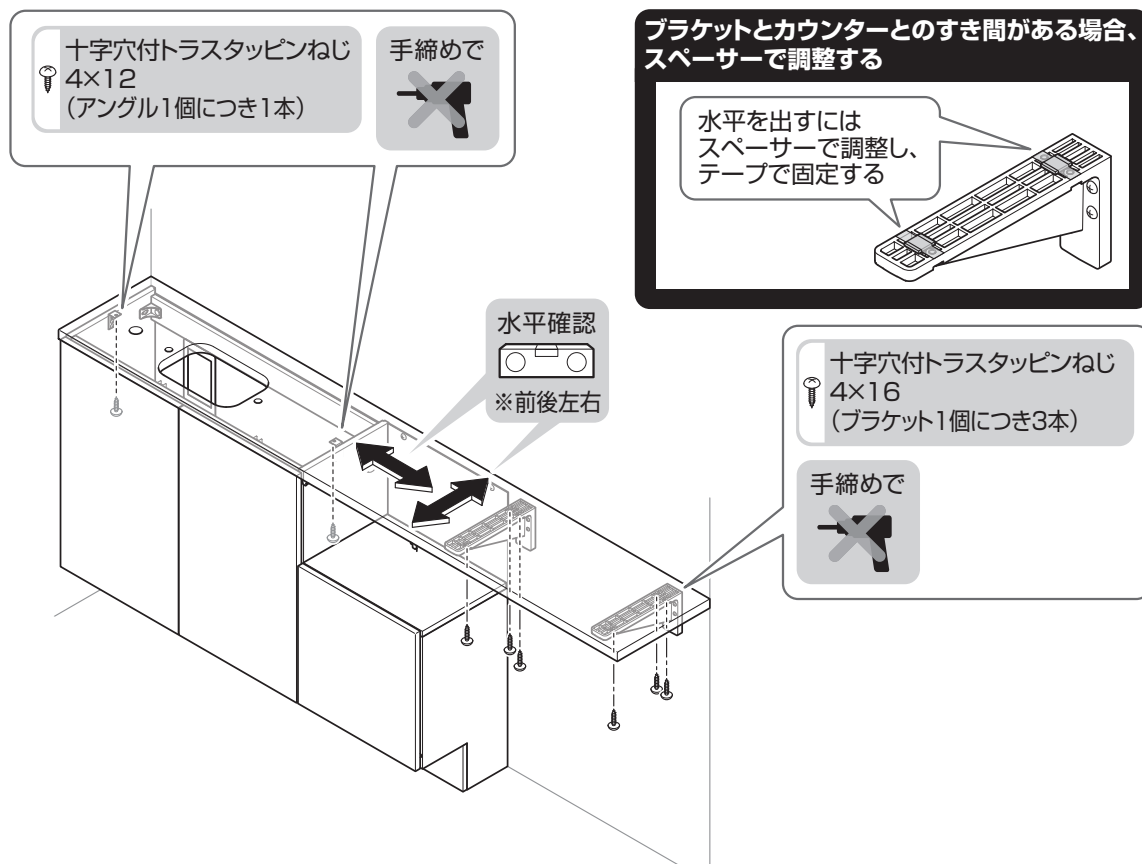
3 手洗器キャビネットにアングルを取り付ける



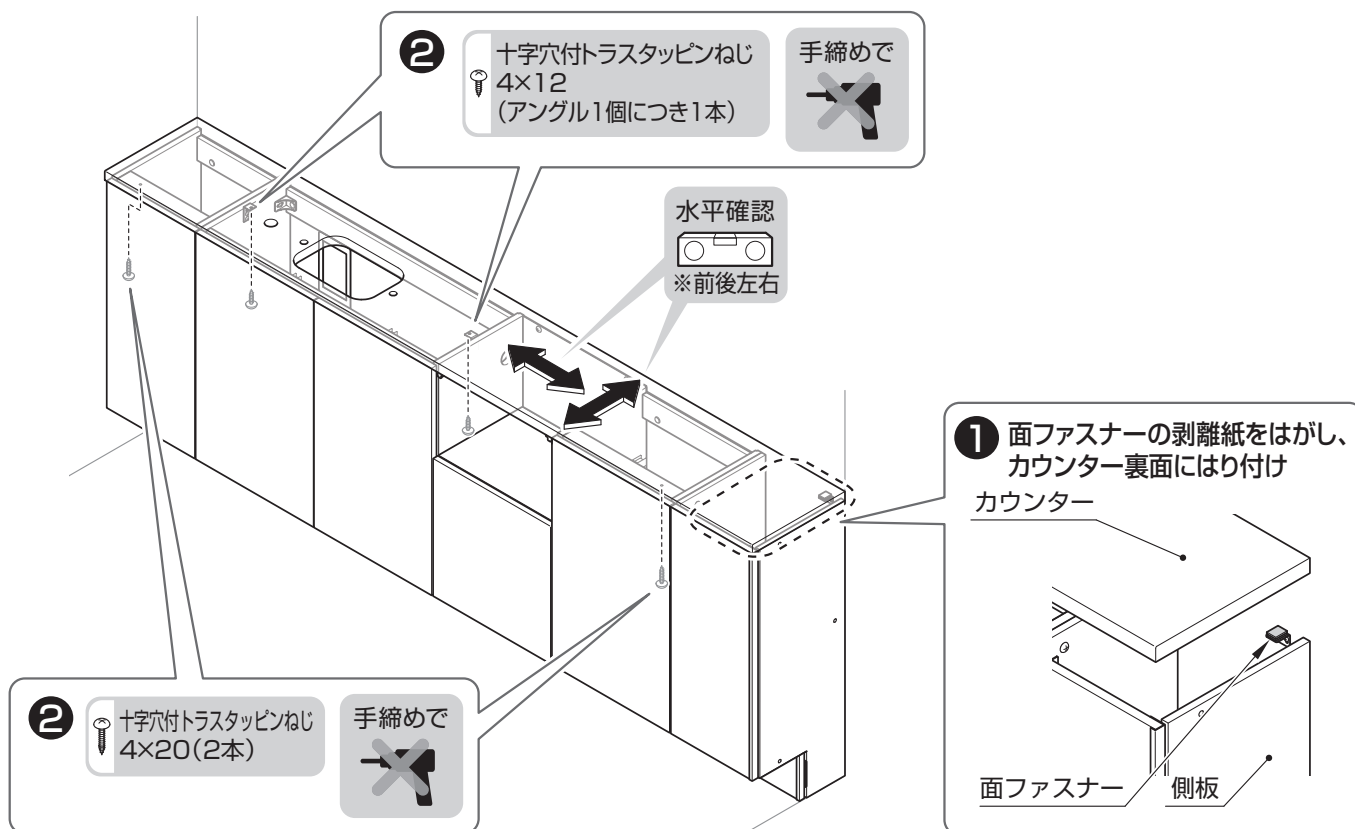
木質製カウンターの場合

4 カウンターの本固定

ブラケットがある場合



カウンターの下がキャビネットで全て埋まっている場合



マーブライトカウンターの場合

1 ブラケットのけがき

カウンターの下がキャビネットで全て埋まっている場合、ブラケットのけがきは不要です。
次項の「化粧縁の取り付け」に進んでください。

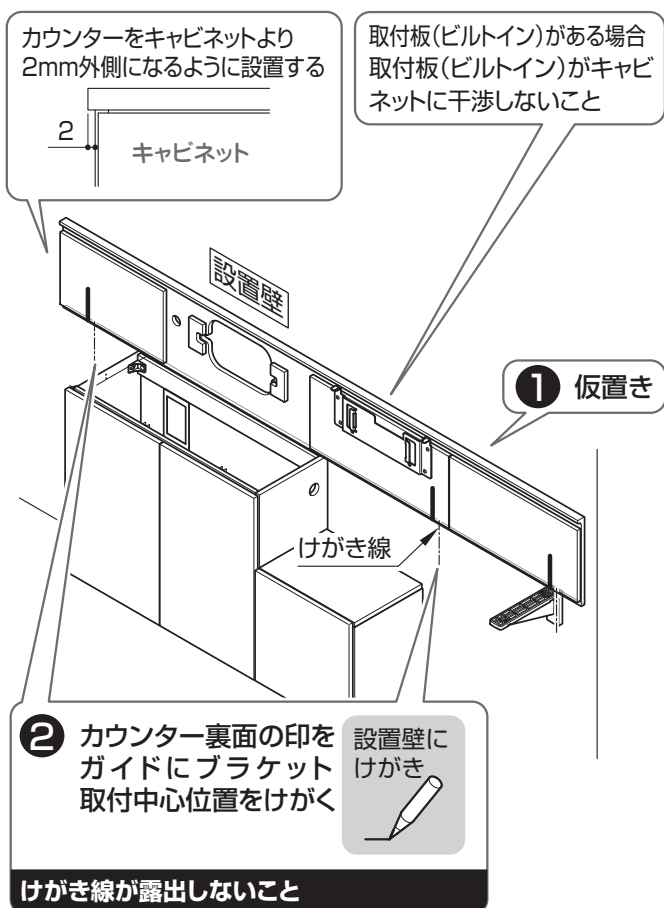
1方エプロンの場合

※プランによってブラケットの位置が異なります。



2方/3方エプロンの場合

※プランによってブラケットの位置が異なります。



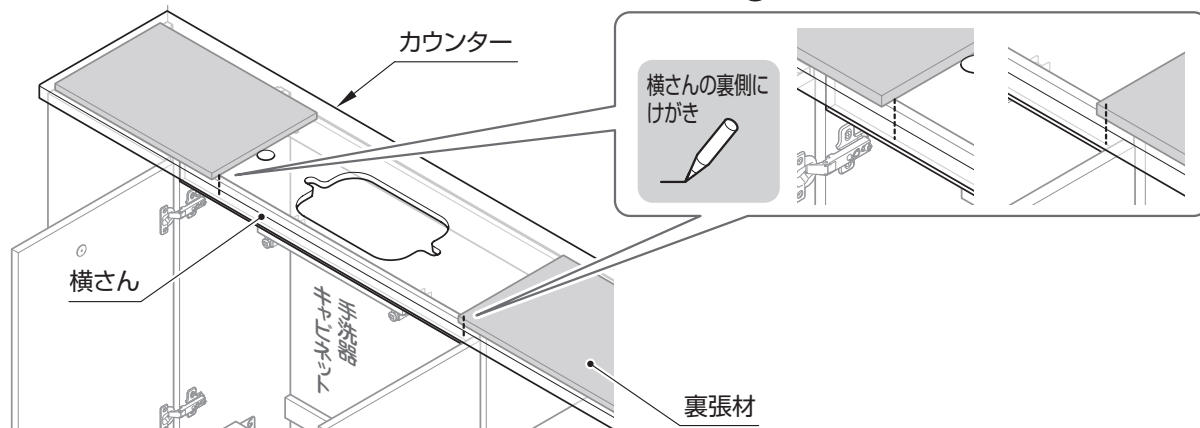
MEMO

マーブライトカウンターの場合

2 化粧縁の取り付け

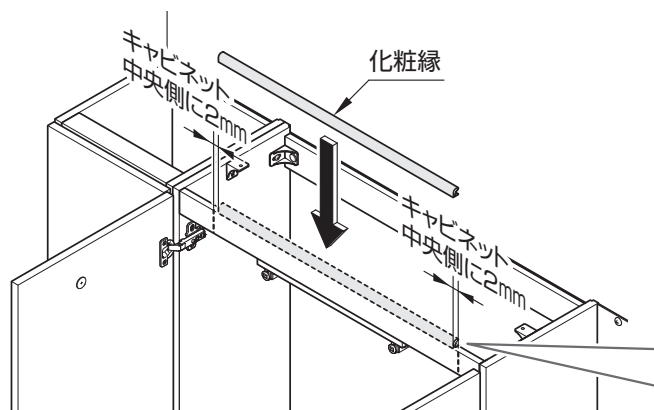
※手洗器なしの場合、化粧縁の取り付けは不要です。

① 化粧縁はり付け位置をけがく（カウンターの左右の位置出しはP.62 ②参照）



② カウンターを外し、① でけがいた位置から2mmの位置に化粧縁をはり付ける

カウンターとキャビネットのすき間埋めに必要な部材であるため、必ずはり付けのこと



化粧縁裏の剥離紙をはがし、はり付ける

横さん前面あわせ

横さん



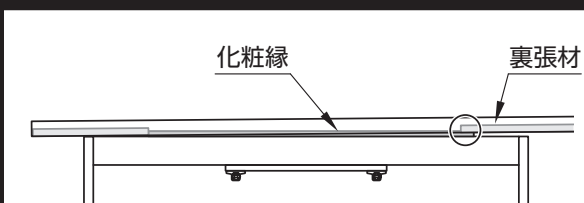
手洗器
キャビネット

③ ① の位置にカウンターを戻す

化粧縁をカウンターで挟まない

カウンターが化粧縁を挟んだままにすると、カウンターが浮き上がってしまいます。

必ず挟まないようにカウンター位置を調整してください。

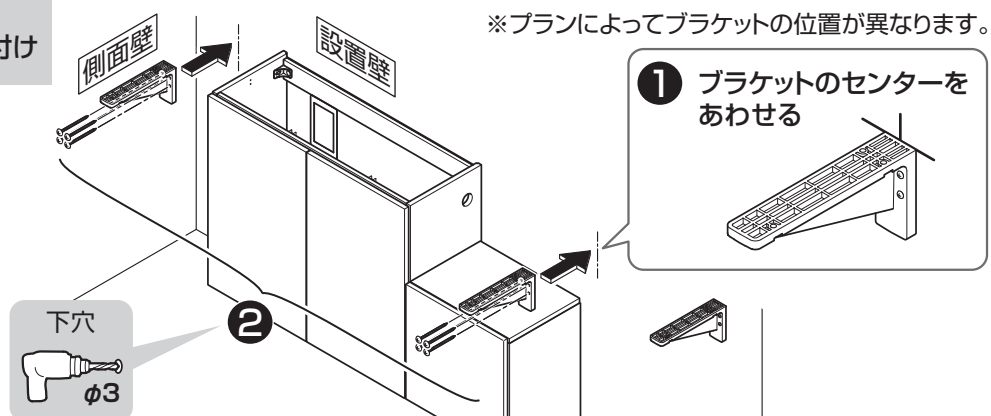


※カウンターが化粧縁を挟んでいないことをキャビネット内側から確認する。
挟んでいる場合は、カウンター位置を調整する

マープライトカウンターの場合

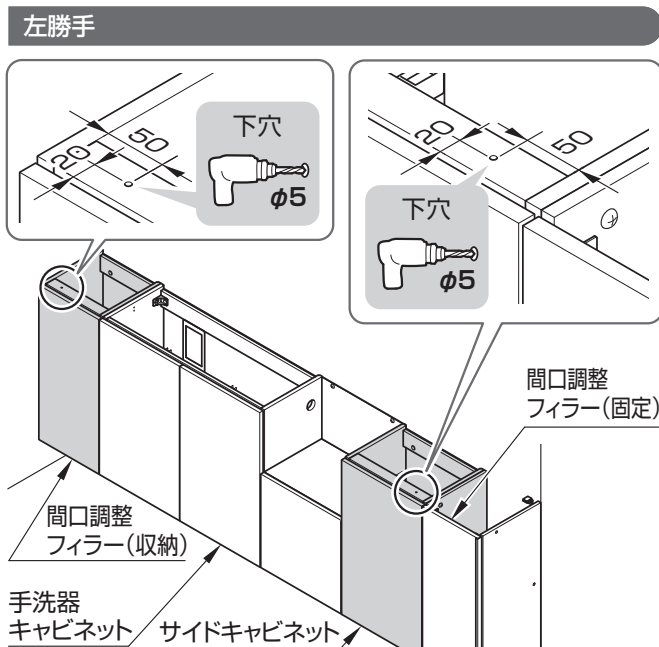
3 ブラケットの取り付け

十字穴付トラスタッピンねじ
5×50
(ブラケット1個につき4本)

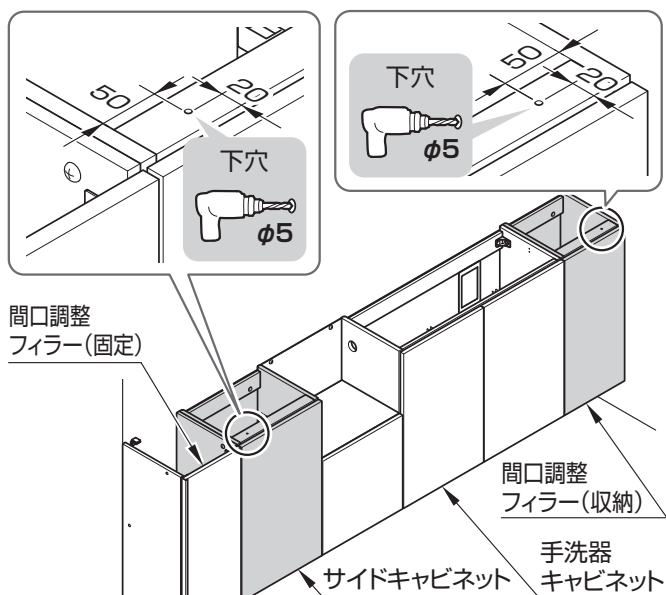


4 キャビネットの加工

1 サイドキャビネット・間口調整フィラー(収納)に穴加工をする



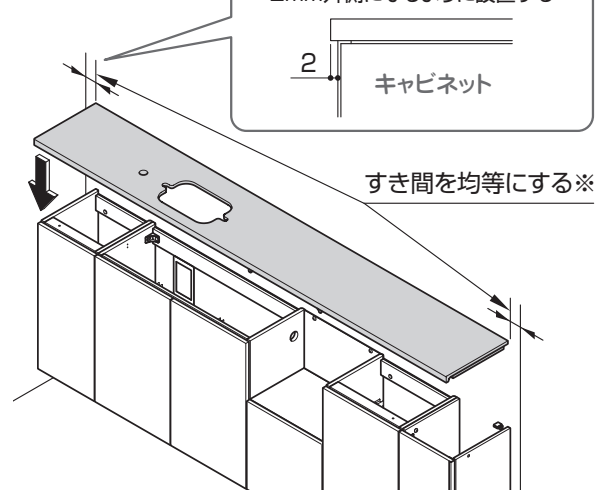
右勝手



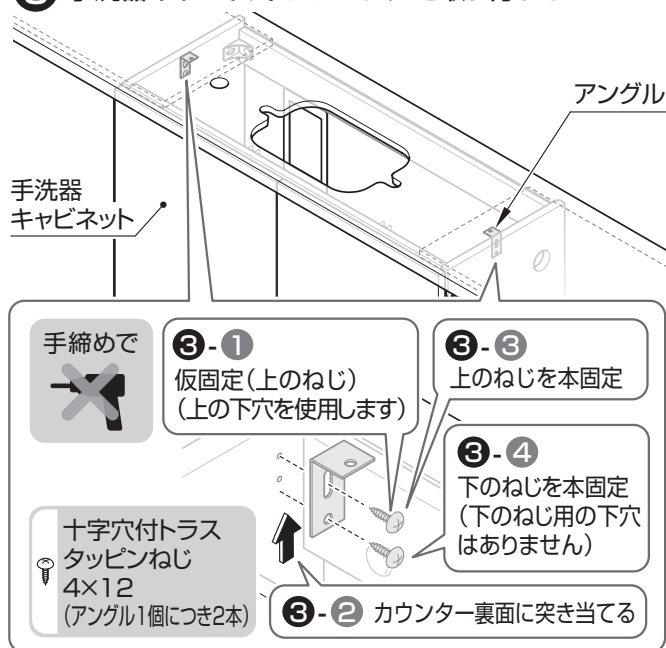
2 カウンターを載せる

化粧縁をカウンターで挟まない
(P.61参照)

※2方、3方エプロンの場合はエプロン
側のカウンターをキャビネットより
2mm外側になるように設置する



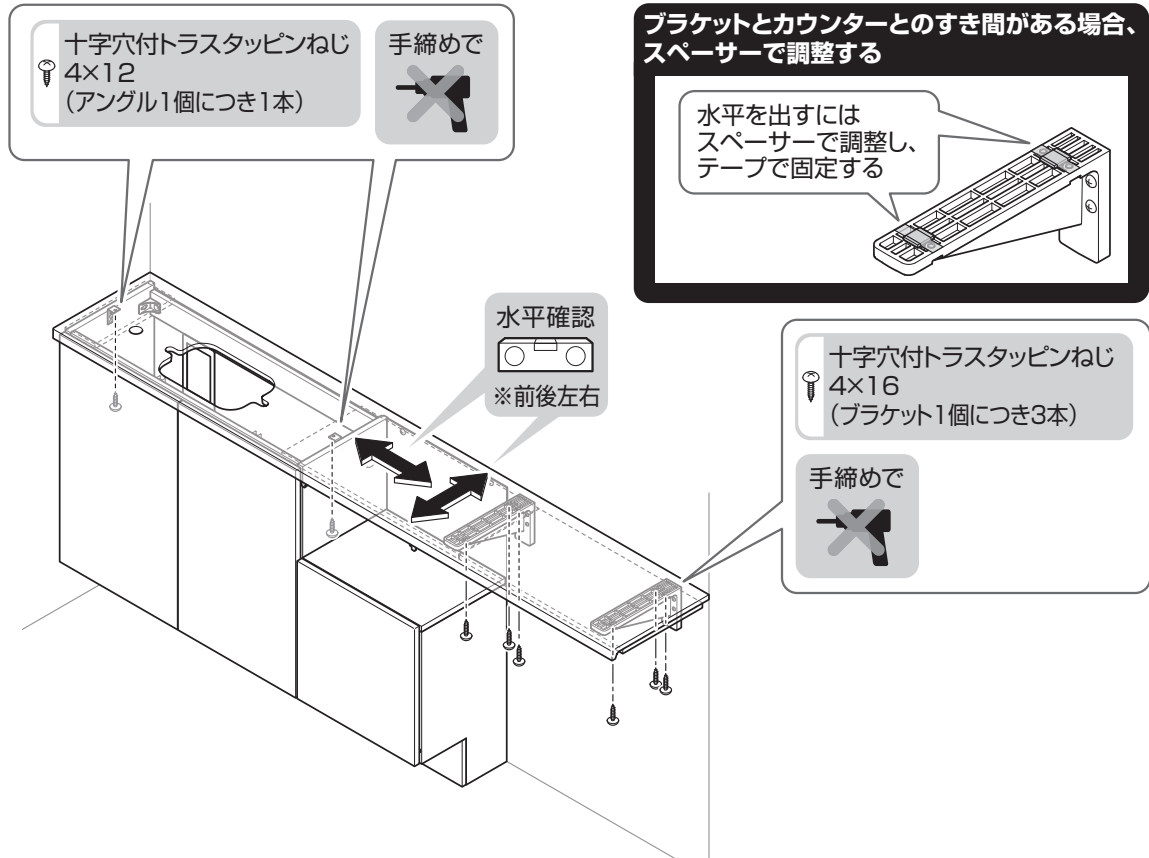
3 手洗器キャビネットにアングルを取り付ける



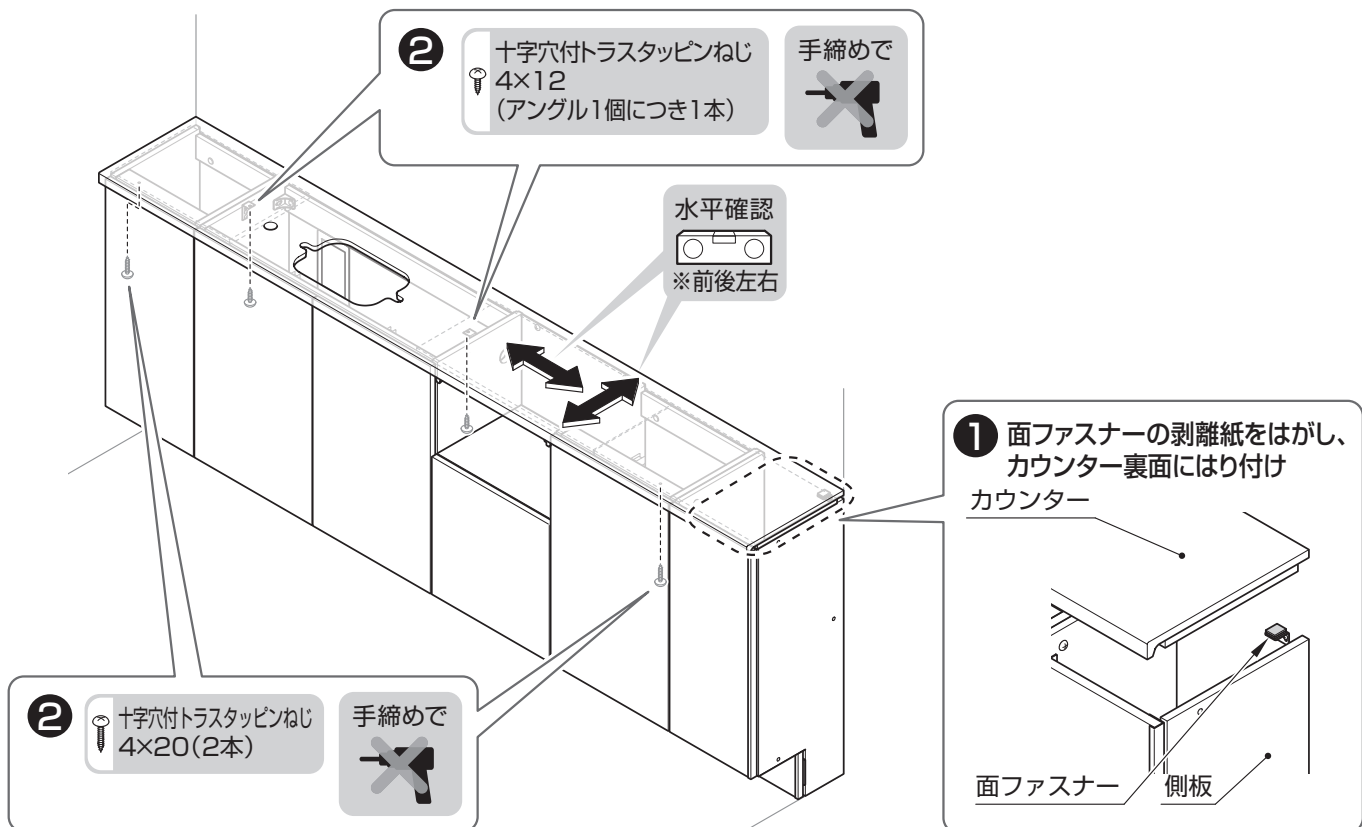
マーブライトカウンターの場合

5 カウンターの本固定

ブラケットがある場合



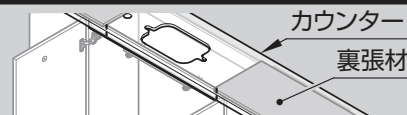
カウンターの下がキャビネットで全て埋まっている場合



クリスタルカウンターの場合

ねじ固定位置のご注意

カウンター裏面の裏張材(木質)以外の場所にねじを固定しないでください。
カウンター表面にキズが透けて見える原因となります。

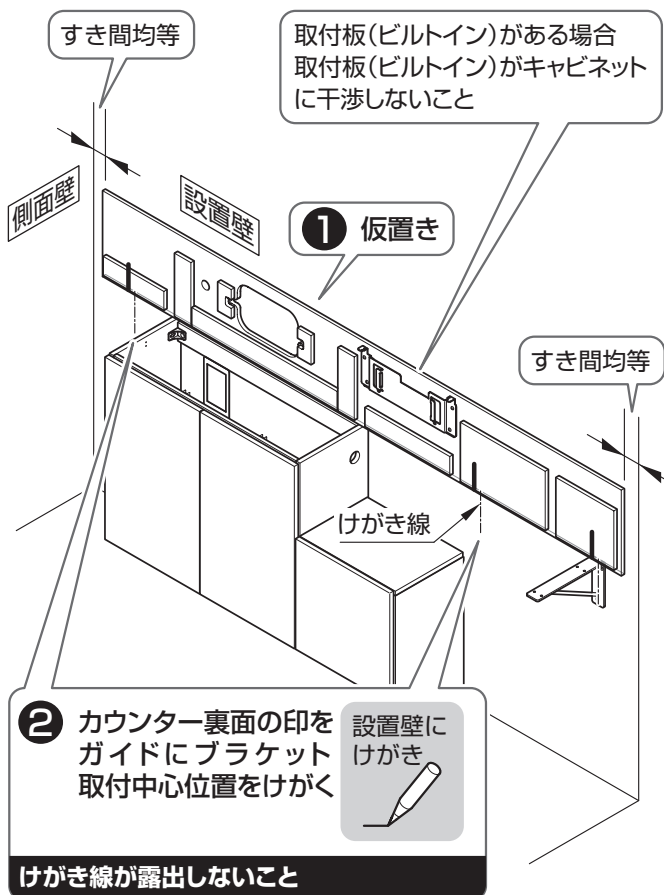


1 ブラケットのけがき

カウンターの下がキャビネットで全て埋まっている場合、ブラケットのけがきは不要です。
P.65の「アングルの取り付け」に進んでください。

1方エプロンの場合

※プランによってブラケットの位置が異なります。



2方/3方エプロンの場合

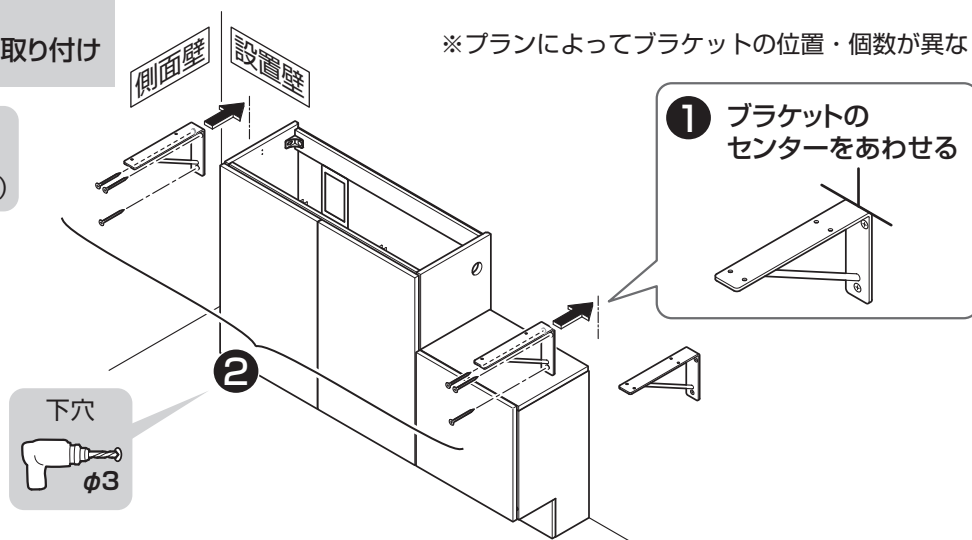
※プランによってブラケットの位置が異なります。



2 ブラケットの取り付け

※プランによってブラケットの位置・個数が異なります。

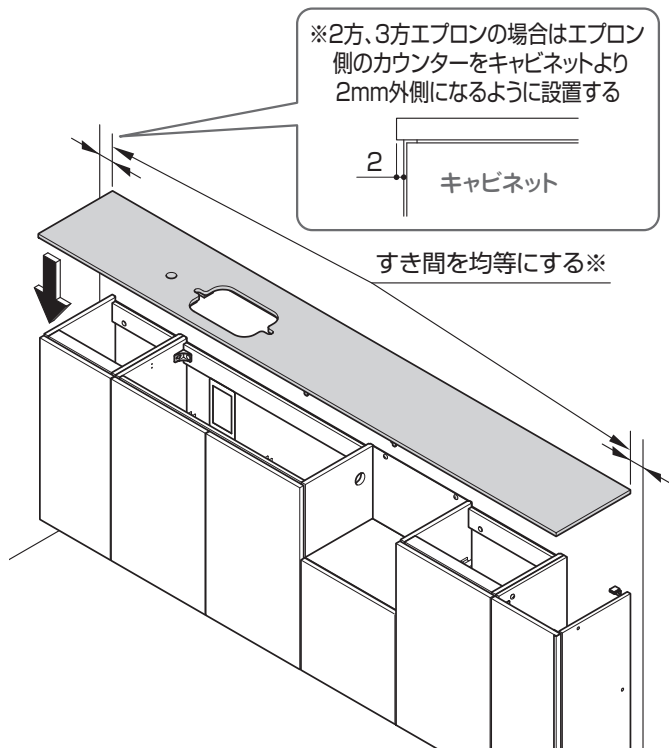
十字穴付皿タッピンねじ
5×50
(ブラケット1個につき3本)



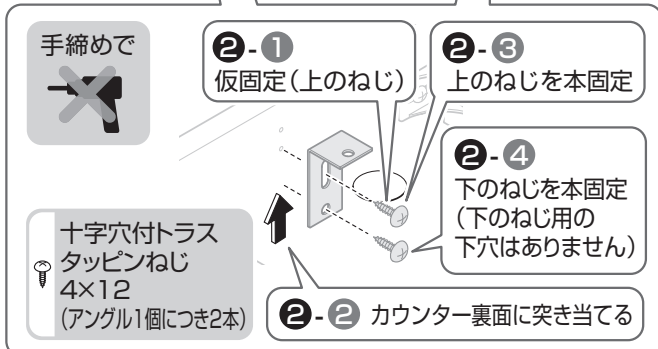
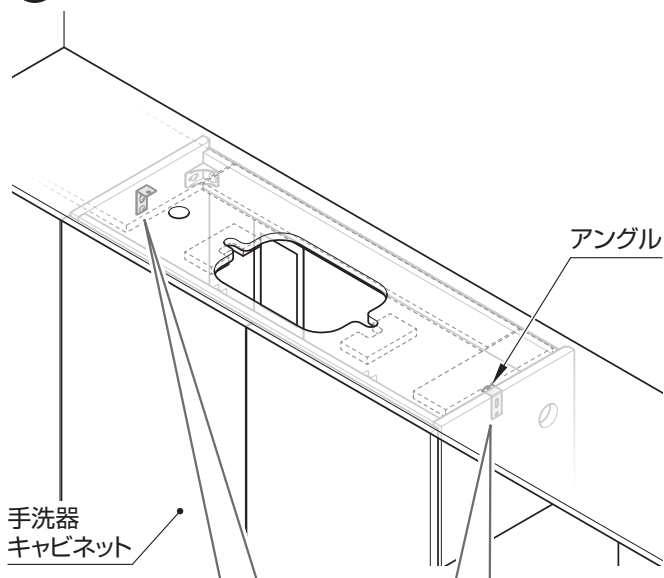
クリスタルカウンターの場合

3 アングルの取り付け

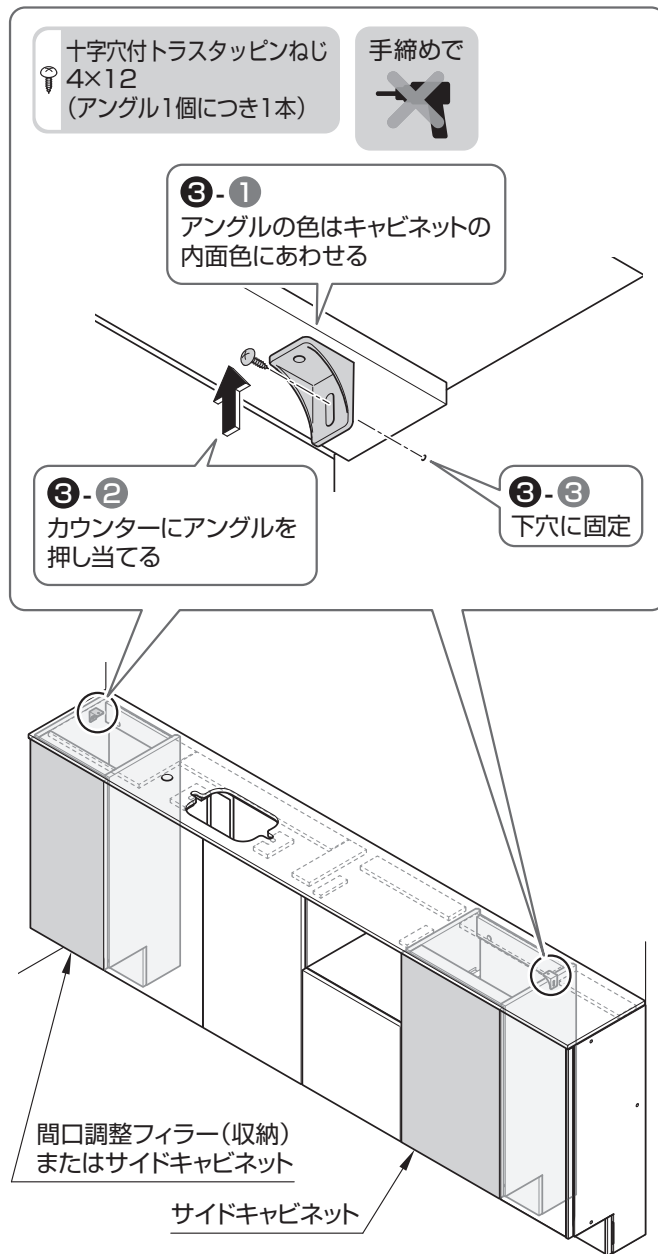
① カウンターを載せる



② 手洗器キャビネットにアングルを取り付ける



③ サイドキャビネット・間口調整フィラー(収納)にアングルを取り付ける



クリスタルカウンターの場合

4 カウンターの本固定

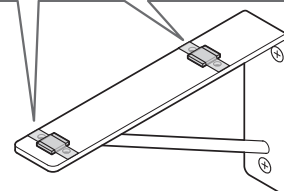
ブラケットがある場合

・裏張材(木質)以外の
場所にねじを固定
しない



・ブラケットとカウンターとの
すき間がある場合、スペーサー
で調整する

水平を出すにはスペーサーで
調整し、テープで固定する



十字穴付トラスタッピンねじ
4×12
(アングル1個につき1本)

手締めで



水平確認

※前後左右

十字穴付皿タッピンねじ
4×14
(ブラケット1個につき4本)

手締めで



カウンターの下がキャビネットで全て埋まっている場合

2

十字穴付トラスタッピンねじ
4×12
(アングル1個につき1本)

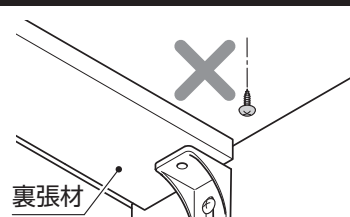
手締めで



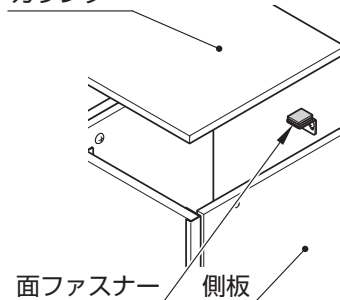
水平確認

※前後左右

裏張材(木質)以外の場所にねじを固定
しない



1 面ファスナーの剥離紙をはがし、
カウンター裏面にはり付け
カウンター



2

十字穴付トラスタッピンねじ
4×12
(アングル1個につき1本)

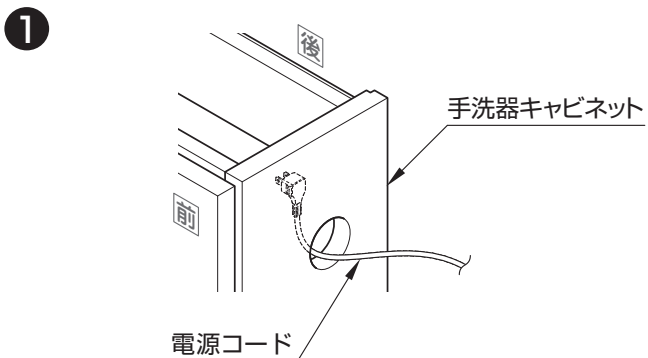
手締めで



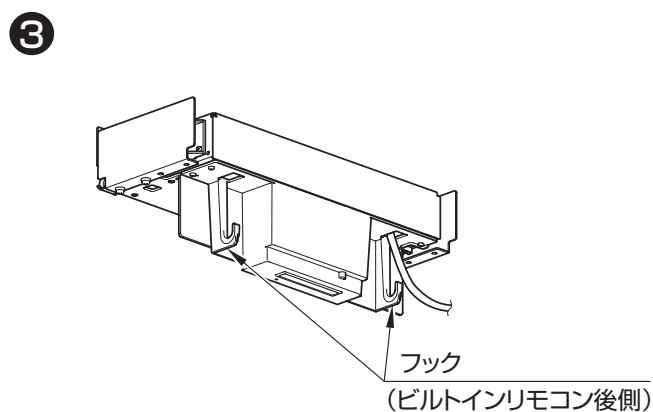
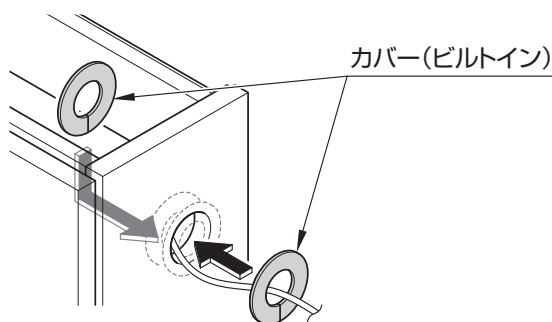
8. ビルトインリモコン

ビルトインリモコンなしの場合はP.68へ

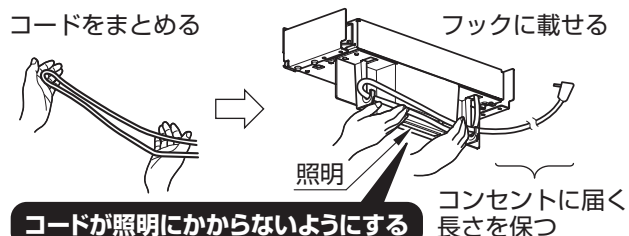
1 ビルトインリモコンの取り付け



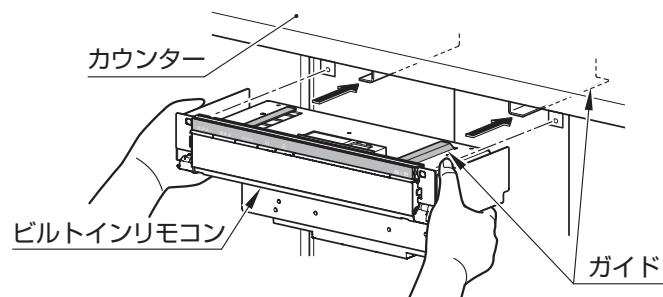
② カバー(ビルトイン)を穴の両側から剥離紙をはがしはる



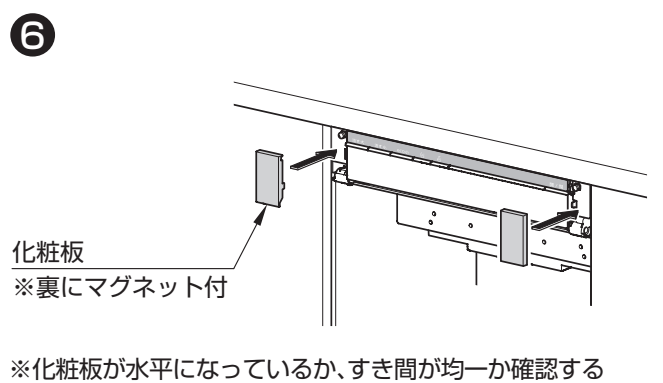
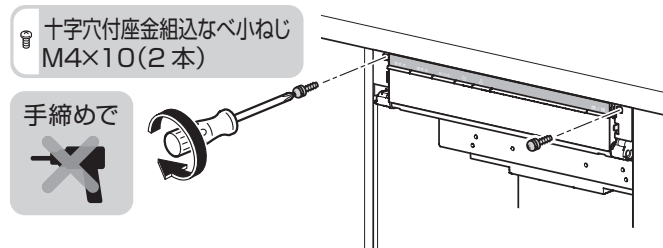
余ったコードはフックに載せる



④ ビルトインリモコンと化粧板は傷つきに注意する



⑤ ねじはかたくなるまでしっかり締め付ける



化粧板の外しかた

施工のやり直しなどで化粧板を取り外すときは、化粧板とビルトインリモコンのすき間にマイナスドライバーなどの工具を差し込み取り外す

